京城日報

四月九日夕刊 (朝夕併せて八頁)

## ◇増兵決定
朝鮮騷擾鎭壓の爲め
＝陸軍省公表＝

陸軍省公表＝今回朝鮮騷擾鎭壓の必要上近く左の如く兵力增派さるゝに決せり(東京特電)

一、第八師團(弘前)步兵第五聯隊、第二師團(仙臺)步兵第三十二聯隊右兩聯隊より各一大隊を青森より乘船元山へ揚陸す

二、第十三師團(高田)步兵第五十八聯隊、第九師團(金澤)步兵第二十六聯隊右兩聯隊より各一大隊を敦賀より乘船釜山へ揚陸す

三、第十師團(姫路)步兵第十聯隊、第五師團(廣島)步兵第七十一聯隊右兩聯隊より各一大隊を宇品より乘船釜山へ揚陸す

以上の外憲兵約四百名を增派す

## ▽疾風迅雷的に

陸軍當局者談＝朝鮮騷擾の初期に於ては單に市街地に於ける單純なる示威運動に過ぎざりし爲め警察機關にのみに依りて可成穩便なる手段を執り首謀者を逮捕し群衆を解散せしむる等の處置に出でたるも近時漸く兇暴危險性を帶ぶるに至り又其箇所も著しく增大し今や騷擾全道に波及し最近に於ては僅々三日間に於ける顯著なる暴行箇所のみにても其數百有餘に上り且つ良民を脅迫して之を騷擾の渦中に投ぜしめ又は營業を妨害する等暴行益甚だしきを加ふ而して軍隊の行動徒らに愼重に過ぎ曠日彌久の態度に出るが如き事あらんか却つて其勢を助長せしむるのみならず露國過激派と關係ある鮮人が此際機會を利用し益騷擾を大ならしめ良民をして其堵に安ずる能はざらしむるに至るや必せり故に速かに軍隊を增加して迅速に騷擾を鎭壓し以て良民をして其業に安んぜしむる事極めて緊要なりと認め別項公表の如く軍隊を增派せし次第なり尙ほ某外國人の煽動に就ては今後其何國人たるを問はず苟しくも今回の暴動に關係ある者は假借なく檢擧すべし而も某外國人の煽動事實は益顯著となり既に平壤にては不逞の徒を隱蔽せし罪に依り檢擧せられたるものあり要するに陸軍當局としては今後彼等をして暗中飛躍の餘地無からしむべく努むべし(東京特電)

## ▽増兵に就て

山梨陸軍次官談＝右兵力增派に就ては從來朝鮮に二箇師團あるも步兵は僅か六箇聯隊を有するに過ぎず殊に第廿師團の如きは特科隊の一をすら有せず而して軍隊の駐屯する箇所は騷擾無く駐軍せざる所は屢び暴動を起しふす依つて釜山元山各地へ揚陸分遣する事とせり(東京特電)

## ◇聯盟案大修正

今回の聯盟修正案は原案通り二十六箇條より成り修正せられたるものは實行委員會の票決に就き多數決又は三分の二の具體的標準を明記せざる場合は全會一致を要すとの趣旨に依り立案せられ軍備制限に關しては十箇年毎に更新する條件附にて實行委員會の決定に對し特別の規定を設け仲裁々判の判決後三箇年を經過するに非ざれば開戰するを得ずとありしを開戰準備を爲すを得ずと改めたる等其の主なるものなるが此の外原案中には字句の修正を要するもの多き爲め目下起草委員會に於て用語の大修正を行ひつゝあるが右は原案に比し非常の差ありとの事なり(巴里電報)

## ◇人種平等原則賛成
＝佛國一委員の聲明＝

確なる筋より聞知する所に依れば佛國一委員は公式に聲明して曰く佛國の見解は日本の人種平等を原則と爲すべしとの提議に贊同するものなり然れども吾人は此の原則を國際聯盟規約中に挿入するの必要無きを信ず假りに之れを挿入するとせば英國の自治領をして少からざる困難に逢着せしむべし(巴里電報)

## ◇其責濠洲に在り
日本修正案不容認とならば

米佛伊三國代表者は國際通信社代表者に語つて曰く若し日本の修正案にして結局容認せられずとせば其責任は濠洲に在らざるべからず尙英國代表者は一方には各植民地より壓迫を受け他面日本が日英同盟を忠實に履行せるを承認せざるべからざる困難なる地位に在りと(巴里電報)

## ◇獨講和折衝決議

倫敦來電＝獨逸外務省は獨逸は講和會議に於てウイルソン氏の十四箇條に從ひて折衝すべしとの決議を爲せり(紐育電報)

## ◇ダンチツヒ讓與反對

巴里來電＝ウイルソン氏及びロイドジョージ氏は波蘭にダンチツヒを與ふることに反對し波蘭とダンチツヒを聯絡すべき鐵道は多分國際管理となるべしとの說あり(紐育電報)

## ◇侍從武官御差遣

西伯利出征に決せる第十四師團に對し今回思召を以て侍從武官を御差遣相成りたり(東京特電)

## ◇露貨暴落と奉天財界悲境
損害三百萬圓

三月下旬より露貨相場漸落し來りたるが奉天錢莊業者の多數は從來の經驗上より四月に入らば必ず反動高を現はすべく豫想し大々的に思惑買を爲しつゝありしが四月に入るや右の相場は全然其豫想を裏切りて低落に踵ぐに低落を以てし七日には十二圓五十錢八日は十一圓二十錢と大暴落を來したるより思惑者の被れる打擊は尠からず爲に奉天市場は取引全く中止の慘狀を呈し全損害約三百萬圓なりと稱せられつゝあり之れが爲め多くの錢莊業者は破產の悲運に遭遇するの已むを得ざるに至る可く一般に憂色濃り之れが善後策に就き苦心講究すると共に著々整理を進めつゝある向もあり奉天財界稀有の出來事といふべし(奉天特電)

## ◎小麥輸移入府令

小麥粉麵を製造する爲め輸移入する小麥に關する府令は十日發布即日施行さるべきが右は小麥粉が世界的商品として亦食糧補給の關係に於ても頗る重要なる地位に在り而してこれが原料小麥は朝鮮に於ても相當產出ありと雖も相場の變動或は品質の關係等より一部の原料はこれを滿洲及び外國產品の輸入に俟たざる可からず斯業の發展は將來益輸入を必要とすべく一方これが製品の販路はこれを國內に限局することなく盛んに輸移出の策を講ずべきは勿論寧ろ緊要事に屬するを以て國外に於ける販路の開拓上他の競爭品との對抗に便ならしむる爲め府令の發布を見る次第なるが夫が爲には小麥粉麵として輸移出すべき原料小麥の輸移入に對しては朝鮮關稅定率令第四條に依る免稅の特典を附與したるものなりと

## ◎横斷航路延航問題
持地遞信局長官談

東上中なりし持地遞信局長官の歸來談に曰く

尙ほ滯留の上公務を便する筈なりしも諸種の關係にて滯京僅に五日匆々の間に歸任せしため之と云ふお土產話しも有せず唯聊か遞信省と拓殖局等と交渉せしは(一)日本海航路の延長(二)海事法規の共通問題(三)朝鮮簡易生命保險施行の件等なるが

▲日本海航路 敦賀より伏木、七尾への延長建議案は今秋の議會を通過せしに付遞信省に於て延航の意向あるや否やを聽たるが目下の所遞信省は其急施の必要を認め居らざるものゝ如し然らば朝鮮に於て延長航路に要する補助費の增加を全部負擔すべきか若くば現行の航路數に變更を來さしむべきか或は全然朝鮮として延航を必要となさゞる事となすか等に就ては重大の關係を有するに付慎重考究を要する譯なり第二の

▲海事法規共通 に就ては現在內地と朝鮮とは歷史並に各種の事情上別箇の海事法規を有しつゝ其の共通し居らざるために船舶營業者の如き海員資格問題の如き不便の點多し由來海事行政の如きは本國と領土間各種の差別を設くるは面白からず能ふ限りその統一を企圖するの必要ありとし數年前遞信省に交渉を試みたる事ありしもその儘になりゐたるが今回東上の上遞信大臣並に當局と海事行政の可成的共通に付懇談を重ねたる次第なるが野田遞相は趣意に於て贊成するとの意見なりしも尙ほ當局に於て若干の議論あり予が東京に到着一讀會のみを濟まし來れるに付二讀以降は專任海事課長の任官後に交渉を讓りたり第三の

▲簡易生命保險 問題は其の施行の時期に就て尙早意見ある外施行其の事は殆ど異議を聞かず唯今回の如き遞信財務に際會しては俄に何れとも決定し難き譯なり

## ◎建築材料移入

春暖と共に各地の建築界漸次盛況を呈し初めたるに付朝鮮沿岸各地殊に內陸方面に於けるセメント煉瓦類の需要漸く多く朝鮮郵船の沿岸航路の如きも釜山並に下關より各地行きの材料積荷少からず又漸次夏物の需要期に入り雜貨物各品の積み込みも少からず

## ◎石炭自給可能
＝朝鮮炭の將來に就て＝

目下石炭問題に就き滿鐵の措置に對し朝鮮が甚だ不利益の立場にありと云ふは一に朝鮮の需要を充たすに足る良炭田の朝鮮に發見せられざるに基因す然らば朝鮮は全然石炭に對しては自給自足の策無きや否やに關し田總督府鑛務課長は語りて曰く這は一概に云ふを得ざる問題にして諸種の事情關係に就き考察せざる可からず目下の如く內地滿洲兩地に於ける炭價激騰の時代が將來永く繼續するものとせば

▲自給自足の 方法素より之を行ふに容易なり然れども來現今の炭價は何等かの施設方法を以て必ずや之を引き下げざる可からず然らざる以上日本の工業は前途望みなく戰後各國の經濟的作戰に對して之れに對立するを得ざる狀態に立到らん吾々當局者として速かに自足自給に關しての意見を發表し得ざるは全たく之れが爲めなり今日折角多大の努力と費用を投じ朝鮮炭の需要喚起の爲め施設せんとするも數年後內地及滿洲炭下落の際は徒勞に終るや明かなり炭價を如何にして下落せしめ如何程迄下落せしむるが適當なりやとの見解立つに至らば何等かの方策に出づるを得べしされど此の問題に就て

▲何等の施設 を爲し居ざるには非ず平壤鑛業所は一億噸以上の炭量を有し甚だ有望なるも如何せん粉炭にして一般の需要に不適當なるを以て煉炭として使用しつゝあり且つ今日煉炭の製造能力漸く三萬噸內外なれば之を擴張し來年に至らば十萬噸の供給を爲し得べし又近時粉炭其儘燃燒すべき汽罐發明せられ略完全に近しと聞く之れが完成の曉は甚だ利益にて年々百萬噸の平壤炭を採取使用するも尙百年の命脈あり北部地方には諸所に炭田あり良質ならざるも價格低廉なれば引合はざる筈なく只輸送の便を缺くの恐みあり故に方法に依りては必ずしも自給自足が不可能にはあらず」と商工專門家の談に依れば『朝鮮に於ける

▲石炭埋藏量 はもとより正確に之を知るを得ず總督府に於ても目下調査中に屬するが井上地質調査所長の發表せる所に從へば平壤地方に於ける無煙炭八千百四十五萬噸東海岸所在の各炭六千八百五十四萬噸合計一億五千萬噸に達し此の內採掘し得べきもの七千五百萬噸なりと云ふ尤も以上の中には泥炭を含まず其平安北道內に存在するもの五千六百十立方坪あり之と云ふ即ち今日知られたる範圍に於ては朝鮮の石炭埋藏量は決して多からず故に更に精密なる調査を行ひて新炭田の探索に努めざる可らず然るに以上の石炭の炭質を見るに工業上最も必要なる黑煙炭は

▲粉炭にして 直ちに一般に需要せしむるを得ず故に現今は獨立して工業其他に利用する能はざるも將來は必ずしも然らず現に平壤無煙炭の如きも粉炭の儘罐用其他に利用すべき方法試驗中にして既に完成に近からんとし又平壤鑛業所の出炭は擴張計畫に基き本年度に於て年產三十萬噸以上に達すべく朝鮮無煙炭鑛株式會社出炭は年額十一二萬噸採炭の計畫なり安州炭は年產額三萬噸內外の出炭に過ぎざるも近く之を倍加して五六萬噸に達する筈にて成炭も日本海橫斷航路を利用し裏日本移出の爲事業擴張を行ひ近く十萬噸以上の出炭を見るに至るべしと傳へらる

▲生氣嶺炭は 昨年會社組織となし擴張の計畫あり之又現產四千噸に數倍せん以上に就いて見るに近く八十萬乃至百萬噸の產出を見るに至る可く然る時は朝鮮に於ける自給自足も近き將來に實現するを得んか＝

## ◎客月貿易
三千三百九十一萬餘圓

三月中に於ける朝鮮貿易額は輸移出千二百四十七萬餘圓輸移入二千百四十四萬餘圓合計三千三百九十一萬餘圓にして前年同月に比し輸移出二百九十一萬餘圓輸移入一千百九十七萬餘圓合計一千四百七十九萬餘圓を增加せり而して一月以降累計貿易額は輸移出四千五百八十七萬餘圓輸移入五千四百六十一萬餘圓合計

▲一億四十八萬 餘圓に達し前年同期に比し輸移出一千六百九十萬餘圓輸移入二千八百萬餘圓合計四千四百九十萬餘圓を增進し出入權衡は八百七十三萬餘圓の入超を計上せり次に出入貿易の內容に就き前年同月と對比するに輸移出に於ては鑛產品の出荷不振にして就中金銀粗銅十一萬餘圓銑鐵及錠十三萬餘圓の減少を見せし鐵及び軟鋼は前年の待撫なりしに反し三十七萬餘圓を計上せるも從來に比することは稍不況の狀態にあり加ふるに小麥は內地輸入稅免除並に製粉界の不振に基づき小牛は一時口蹄疫蔓延の影響に依り共に移出絕無に了りしが米は相場落の爲移出市況沈靜を免れざりしも尙

▲前年同月に比 する時は數量伯仲の間にあり價額二百十七萬餘圓を增進し其の他引續き大豆十一萬餘圓魚類四十八萬餘圓煙草十五萬餘圓を增加せしのみならず久しく不振なりし棉花は當月に於て偶十一萬餘圓の出增を示せり輸移入にありては粟は引續き約定品の廻著夥しく爲に百三十七萬餘圓を激增し綿絲布類の入津依然好況を持續し綿織絲五十萬餘圓生金巾類四十一萬餘圓晒金巾類九十四萬餘圓日本木綿三十八萬餘圓を支那麻布は在荷稀薄と地方需行好調を見越し輸入盛んにして百七十七萬餘圓砂糖七十萬餘圓石油七十一萬餘圓

▲石炭二十五萬 餘圓等の增加の著しきものありしに反し減少せしは米、棉條、附屬品並に木材等の各十萬圓內外に過ぎざりしを以て結局輸移入總額に於て前年同月の二倍餘を計上するに至れり

## ◎京城商況金融

三月中に於ける京城商況金融に付鮮銀の調査左の如し

▲米穀 前月來漸落の一途を辿りし該品は內地期米の暴落相場に連れ結果旬日に餘る仁川定期市場の休會より次で取引所の破綻を暴露するに至りて下旬に入り多少の氣緩を見たるも鮮人騷擾の影響を受け自然金融上の警戒に伴ひ大勢は依然軟弱なれども鮮商休業繼續の此際眼先賣物稀有の模樣にて幾分上伸小調を示し高値三一、七〇安値三〇、七七平均三一、一八にて越月せり

▲大豆 在荷豐富なれども思惑筋の手放なき爲め相場は割合に高調を辿りしが移出不振と打續く米價不勢に連れ荷間の姿と化し漸次軟味を加へ賣物現はるゝに至り買氣更に引立たず商況閑散裡に推移し長湍物十四圓の値頃を示せり

▲滿洲粟 前月來下押步調を辿りし該品も一時正米の氣直りに連れ底突模樣を呈せしも一方期米安產地先物安見越等にて商狀不活潑なる折柄米價緩和の一策として滿洲物の廻著ありし爲在荷益潤澤を加へたる一方金融警戒の緩まざる此際手持筋も荷捌口に困難の體を見せ遂に海城物十四圓昌圖物十三圓の安値にて越月せり

▲綿布 騷擾事件以來引續き鮮商閉店せるもの多き爲め商內皆目行はれず市況極めて不活潑なる一方入荷彌々ありし結果在荷漸增見込にて手持筋の投物を見るに至り市場は氣腐を重ね市場益々閑散に陷り從て人氣は日々沈滯の一方にて三A粟三百七十六圓落を往來して越月したれども細布は依然手堅く二十圓の値頃を示せり

▲牛皮 內地在荷潤澤ならざるに拘らず大阪筋の傍觀態度にて移出口は愈閑散を告げたるも皮革會社畜產會社等の買進みにて相場は比較的割高にて大皮七十七圓中皮七十五圓小皮八十圓にて越月せり

▲金融 米價崩落は頓に市況を沈衰せしめたる際全月に亘る鮮人騷擾と鮮商の閉店は著しく商取引の沈滯を來し資金回收遲鈍にして新春貨物に移動行はれず隨て企業自ら活氣を失ひ一部內地資金の流入等に依る特殊預金增加と時局の經濟的準備資金の需要とを除くの時は當月は大勢預金仕出共に減少の趨勢を保ちたるものと云ふを得べし

## ◎北鮮航路運賃引下

北鮮城津清津元山並に釜山間の海運は今回朝鮮郵船會社主唱の下に大阪商船其他の關係各會社と協定の上四月十六日より運賃引下を行ふことゝなりたるが今回の運賃引下は雜穀のみにして十噸二十圓を引下ぐべしと

## ◎京城局爲貯受拂

京城郵便局に於ける、三月中の爲替貯金受拂狀况を聞くに、其受入に在りては內國爲替十四萬五千七百七拾二圓、外國爲替四百七拾二圓、郵便貯金三萬八千六百七十五圓、振替貯金三十一萬八千五百二十九圓、遞信官署歲入金十萬四千九百五十圓、此の受入總額六十萬八千三百九十三圓にて、之を前年同期の金百五十九萬八百二十三圓に對比するときは、金九十八萬二千四百七十圓を減じ、又其の拂渡に於ては內國爲替金三十九萬三百一圓、外國爲替金三千九百四十七圓、郵便貯金六千五百六十一圓、振替貯金二百九十六萬三千七百七十九圓、遞信官署歲出金三萬五千七百三十三圓、此の拂渡總額金三百四十三萬三百二十一圓に算し、之を前年同期の金百六十一萬二千八百六圓に比する時は金百八十一萬七千四百五十三圓を增加したり、以上の外還輸金の拂戻金等の出納額を加算せば、前年三月分金六百五十四萬九千二百五十三圓、本年三月分金八百七十六萬二千九百八十三圓にして、通計金二百二十一萬三千七百三十圓を增加せり

## ◎普通學校設立認可

咸鏡北道慶興郡雄基面に雄基公立普通學校を全羅北道鎭安郡朱川面に朱川公立普通學校を同道錦山郡秋富面に秋富公立普通學校を平南平壤府若松町に平壤第三公立普通學校を設置の件は豫て當局に於て詮議中の處四月七日附何れも許可せられたり

## ◎島田課長外遊

遞信局通信課長島田志良氏は八日歐米へ出張を命ぜられ近く出發すべく往復約六箇月の豫定なるが主として戰後に於ける列强の通信事業に就て視察見學をなすべし尙歐米何れに先行するかは便船の都合上未だ決定し居らずと

## ◎通信課長兼務

島田通信課長外遊に付その間課長事務は監理課長矢野義二郎氏之れを兼務處理すべしと

## ◎三浦事務官休職

總督府道事務官三浦惟一氏は五日附を以て文官分限令に依り休職仰付られたり

## ◎東亞經濟講演會

十日午後四時半より長谷川町銀行集會所に於て第三回東亞經濟講演會を開き藤井寬太郎氏の『食糧問題と朝鮮米の將來』と題する講演ある由

## 人事消息

▲兒玉友雄氏(參謀本部々員步兵少佐)九日朝釜山より北行(釜山特電)

▲伊藤賢三氏(專賣局開城出張所長)七日附二日間の豫定を以て出張を命ぜらる

## 八面鋒

◇春風二十四番花信漸く臻る、此の時に當りて講和會議の前途を想へば、暗然として轉た秋風瀟條の感なき能はず殊に人種問題に於て然りとす。

◇蓋し人種問題は最初より風向き甚だ惡しく唯最近に於て一道の曙光を認めしもの、如くなるも其は燈火の將に滅せんとして先づ光を放つが如く遂に寂滅の運命に陷らんとする前兆を示したるに非ざるか果然其の後の外電は依然として形勢の險惡を傳ふ、幸に我委員にして狂瀾を既倒に回へし夕陽を未墜に回らす底の快腕を揮ふを得ば之れ望外の仕合なり切に禱らんことを祈る、

◇支那和平會議の停頓せるや久しく爾來揩つた揉んだの末漸く七日を以て懇談的に再開せりとの電報に接す、而も今後順調に會議の進捗を見るや否や疑問なるも兎も角國家多事の際南方穩健派の主張勝を制して再開を見るに至りしは喜ぶべし、時維れ驕陽四月春日遲々たり、願等幸に愼重會議の成功を圖り以て速かに四百餘州の康寧と安泰とを期すべく努めよ、

◇聯合國の對露方針漸く動搖す、先づ米國は最初の聲明に背きて過激派討伐の手を緩めしのみならず却つて進征軍を引揚げんとしつゝあり、佛國亦今後一兵をも送らずと聲言す、唯英國と日本とは當初の約束を重んじ依然として過激派討伐西伯利秩序回復の任に當りつゝあり、されど米佛の態度にして斯くの如くなるに於ては今後如何の形勢に成り行くべきや甚だ心許なき次第といはざるべからず、

◇惟ふに米國の態度は單に露國に對する問題のソレに止らず戰後總ての點に於て露骨なる不遜の跡あるは掩ふべからざる事實なり、世界は米國のみの世界に非ず殊に正義人道を賣物とせる米國にして斯かる傍若無人の振舞を擅にするに於ては遂に何れの日か膺懲の鐵槌の其の頭上に落下し來るなきやを保すべからず、日本は此際對露問題に就き細心警戒を加へ以て彼等の措置手段に乘ぜらるゝが如きとなきを要す。

東京海上火災保險株式會社
豐國火災保險株式會社
山本大印石版活版インキ各色
合名會社つちや足袋及いろは足袋
蓬萊生命保險相互會社
京城代理店
貿易 雜貨 商 ⌒
京城本町三丁目 藤富國太郎商店
電話三〇八番 振替京城一七七番

……珍奇新製品……
……即時來信を乞ふ……
スッキリとした上品な ダイヤ入指環
粋な女持短鎖
必ず御氣に召す 變形の腕卷時計
山遊びには是非 双眼鏡を……
金鎖、帶留、簪櫛、笄子クタイピンカフス釦等種々取揃申候
京城本町一丁目
平井時計店
電話二一〇一番 振替京城二六一番

實用 ◉會員募集◉ 夜學會
英語
來る四月十日より新學期開始す 每週月、火、木曜日夜 外人教師數名出席
女子部を開設し[illegible]に付希望者は十日午後三時迄に來會申込あれ
旭町二丁目 メソヂスト教會內(電話一五六五番)

溫泉土地の廉賣
健康と資產の增進を謀る絕好の材料

冬も溫泉源の溫泉町！將來の發展明かに見えて居る新しき溫泉地に低廉なる敷地を購ひ住宅なり別莊なりを設けて住居は健康と資產とを年々增進する事は知れ切つた事である而して新別府溫泉と云ふ此處は鶴見山を後にし眼下に別府灣を眺むる風光絕佳の勝地であつて別府溫泉地帶の中軸たる位置を占めて居る先づ

▲其地勢と設備とを記せば町は海拔四百尺の高燥地ゆるやかな傾斜地に四間幅の道路を縱横に通じ自動車の通行自由たるべく溝渠を完備したる水道も出來て居る各地の敷地が約九尺の高低があるから來る人家の密集する事があつても眺望や通風を妨げらるゝ恐れがない從つて排水がよく溫泉地通有の惡疫は少しもない電燈は勿論電話の便もある

▲交通も 亦甚だ便利である別府驛から自動車行程十數分間でその道路は地方の如き國道で人力車乘合馬車は間斷なく往來して居るまた別府町を起點として各溫泉地を巡る電鐵は目下工事中であるが之も必ず近く開通する

▲大泉源 近年各地に行はるゝ掘拔き式の濫掘で溫泉は年々溫度が低下し噴出量も次第に減少するので掘直したり浚へたりするのに多分の費用が要る然るに新別府溫泉は太古以來一晝夜約二万石の熱湯を湧出する海地獄から引用し家々の浴槽に間斷なく供給するので湯の溫度低下の恐れもなく冗費を支出する心配もない溫泉は澄明にして醫治効能驚くべく顯著である

▲特賣價 經營者たる下記會社は迅速に土地開發を謀らん爲に一万坪の特價廉賣を開始したが既に六千坪の賣行あり住屋や別莊やら三十戶ほど建築された殘す處は僅に四千坪に過ぎない然も地價の低廉また驚くべくして別府町では一坪七十圓を唱へて居るが此處は約十分の一である電車開通の曉には俄然數倍の暴騰を見るは豫知するに難くない

▲締切期 前項特賣は六月卅日限りである(期日前でも豫定坪に達せば締切とす)御希望の士は自由に御選擇あるべく可成早く御來遊を希望す經營者は大分縣速見郡別府溫泉土地株式會社である

定價 一箇月金七十五錢 … 京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 [illegible] 印刷人 小川三之介

寫眞通信

(上)新任せる新任瑞西公使夫妻(下)日比谷にて催したる佛教團主催の釋尊降誕日花祭(東京支局)

# ○春を外に囚の身

## 春よりも夏が監獄と關係が深い 西大門監獄に居る孫秉熙

陰謀で檢擧された者達は謹愼して判を待つて居る

春が來た櫻が咲きだすと誰もが浮かれ出す今日此頃監獄の囚人生活は怎うであらうと西大門監獄を訪うた、茲は

◇全く別世界 なので長閑な春光は漲つて居ても春らしい浮かれ氣分は少しもない、補原典獄の談に依ると在監者は春になつたからと云つて特異な現象はないさうである從つて反則等も目立つたものはない。花曇りと云つた春の陰鬱がよく囚人を自殺させたりするが西大門監獄では三四年前に一人あつたきりで其後はないが自殺などは

◇獨房に永く 入れて置くと心神狀態が妙になるのだと聞いた、同監獄は此點に關して細密な注意を拂つてゐるさうである。三月九日現在の同監獄には二千五百六十五人の男女囚が在監して居て內地人女が四名、支那人二十餘名、其他は鮮人である內地人女の罪科は窃盜詐欺で殺人が一人ある支那人のは强盜賭博窃盜等で鮮人は總ての罪科を通じて居る、在監者の最古參とも云ふべきは同監獄が開放されて以來今日に至る迄在監し居るのがある明治四十一年

◇騷擾で檢擧 收監されたものは八百名を越えたが其內二百餘名は既に出監釋放され殘餘の連中も今更に前非を悔ひ謹愼して罪を待つてゐる孫秉熙は總ての差入の食事を絶けて居るが頗る謹愼して毎日讀書三昧に日を送つて居るさうである猶は補原典獄は語る

「春と犯罪との關係は面白いもので必ず何等乎の因緣があるでせうが監獄の收監者としては別に統計に表れて來ません勿論

◇犯罪は春 に行はれても收監は夏になると云つた具合ですから、監獄としては寧ろ夏と監獄とでも云ひたい位です云々』と大館取りグルミーな西大門監獄は淋しく且つ嚴かに春光の中に鎖まつて居た。

# ○第十九師團司令部

## 八日夜出發す

羅南に移る第十九師團司令部は既報の通り八日午後九時九分龍山驛發特別列車にて元山に向つて出發した一行は將校九名下士以下五十八名將校家族卅二名下士卒家族六十五名で公用馬匹二百四十三、私用個包八十六、外に馬十七頭で秋澤大尉が輸送指揮官となつて元山に向ひ元山からは御用船で清津に向ふ由である、高島師團長を始め宇都宮司令官及び多數軍人官公民の見送りがあつた、尚ほ高島將軍は十一日に出發するさうである

# ○斯の如き事實ありや

## ＝某老宣教師の捏造せる讒誣 北京日報に麗々しく掲載 有識階級の指彈を受く

在鮮宣教師中には近時其の教權の漸く鮮人又は內地人牧師の手に移動する傾向に鑑み之が喰止め策として何事に依りてか

▽其力を示す必要 を感じ今回の事件を煽動し居る者少からず現に平北宣川地方の某老宣教師の如きは北京デリニウスに通信し種々の虛僞を捏造を爲して其排日振りを發揮し居れり曰く內地に於て五十名の耶蘇教徒は一區域內にて憲兵の爲め鏖殺されたりモセス、ベリーは不意の出來事にて害を受けたりと已に五十名の鏖殺と言ふが無根の說なるに彼の

▽餅店驛にて自動車の衝突に依り即死せる婦人を如何にも騷擾にて殺されたる如く報ずる杯怪奇なる報道と言ふべし尚ほ同人の

▽通信は總て此筆法 にて能く世人を瞞著し得たりとて思ひ居りしに何時しか有識鮮人等の知る處となり同地方に於ける信用地に墜ちたるのみならず同宣教師牧師等よりも其不誠實なる行爲に對し非難の聲日に昂しく騷ぎ居る者ありと言ふ

# ○陸上運動會はどうする？

五百圓の剰餘金を殘しある筈なるが騷擾に鑑み恐らく陸上運動會開催の件に就ては何等の通あるを聞かず……

平壤商業會議所にては去月十……より鮮人評議員を召集し騷擾に對し向後に於ける經濟界の根本方策に就て協議會を開催し意見……

# ○一萬圓を拐帶せる犯人捕る

逃走後は鮮人女と遊び廻り五千圓を費消す

筑前嘉穗郡碓井村鴻の巣炭坑會計係中村光治(二)なる者は炭坑の金一千八百餘圓と數千銀行より約二千引出し合計約一萬圓を拐帶逃走せるが下關より滿鮮方面に高飛びする形跡ありたるを以て下關署にて警戒中の處約十日程以前右犯人下關に入り込みたりとの確報を得市內の捜査をなしたるに入江町高島旅館の宿帳に狩野多(三)と記入し宿泊し居ることを發見有無を云はせず本署に引致して取調べしに中村光治に相違なき旨を自白せり同人の語る所によれば下關逃走後は鮮人女を連れ遊び廻りての歸途逃走中にて五千圓ばかりは滅中に費消せりと申立て居るも何れかに隱匿せる疑ひありと(下關)

# ○形勝の地五箇所

## に增築する金剛山ホテル 森林中を流るゝ清溪に沿ひて

年々金剛山探勝客の增加に伴れて從來の長安寺ホテルでは狹隘を感ずる事が屢々あるので滿鐵京管局では

**工費數萬圓** を以て今回同ホテルの增建計畫を立て目下工事中であるが同建物は滿鐵京城ホテルのバンガロー式に則り長安寺附近の森林中を流るゝ清溪に沿ふて最も景勝の地五箇所を選び一棟四室位の風呂場附き清洒な洋館五棟を建築し主として避暑客を收容する筈であると同時に家族同伴の

**團欒的避暑** にはもつて來いであると尤も食事丈けは其都度長安寺ホテルに集合の上喫する事となるが各棟とホテル間は遠くて二三丁位だそうである竣工期は明山の六月一日で愈竣工の上は面目を一新するは無論避暑客は清淨な避暑が出來るであらう尚平康驛三聯の外本年は更に長安寺ホテル間旅客運搬の自動車

**新式自動車** 一臺を增加すると共に牽引力の强い荷物專用自動車二臺を運轉する事となつて居るが自動車は購入濟となつて居る

# ○戰死者の遺骨

## 門司に到著す

北兵第十四聯隊附中佐以下二十七名北兵第四十七聯隊古谷少尉以下七名步兵第七十二聯隊松田一等卒以下六名第四野戰病院附加藤一等藥劑官等四十一名の戰死者遺骨及び遺留品は五日ハバロフスクを發送せる旨第十二師團留守司令部へ通知ありたるが野砲兵第十二聯隊西川大尉以下三十七名の戰死者の遺骨は遺留品と共に四月中旬門司に到着小倉偕行社にて各留守隊受領者へ交附さるべしと(小倉電報)

# ○小娘を掠奪して

## 戸棚に匿す 亂暴な鮮人土方

山口縣都濃郡末武南村字笠戸島日立造船所土方朝鮮人伊聯季なる者は親分株にて子分の三十五六名を拖へ幅をきかし居る者なるが其子分に中元幸造(三)と云へるあり仲間內の者も之には手を燒き始末におへぬ者なるが微て岩本宇三郎の娘ハナ(二)と云ふ者に懸想し已が意に從はしめんと朋輩二三と謀り合せ三月二十日ハナの歸途無理に自分の舍宅に引入れハナを辱しめたる上亂暴にも戸棚の中に押し込みて隱匿し夕方に至るも歸さゞるより宇三郎も斯くと知り驚き早速事務長田村に其由を告げたれば事務所より

◇朝鮮人の悪漢 あり仲

◇直に親分なる 伊聯季を呼び出しハナを歸さしめたるが其後に於て再び幸造は部下七八名を語らひハナの自宅に押し掛け宇三郎に向ひハナを渡せ應ぜねばお前の家を打壞すぞと脅迫し居る所へ親分の伊聯が來合せ已れが仲裁してやる萬事任せよと穩かなる話故宇三郎も其儘の

◇樣子を物語る 內子分の者が何か用事有りげにハナを戸外に呼び出し其儘何處かへ奪取しさりたるより宇三郎は大いに僞れて下松分署に願ひ出でたるより直に山崎部長は山本刑事を從へ出張し伊聯季中元幸造の兩名を引致し目下取調中(下關)

# ○安東縣の火事

＝損害七百五十圓

八日午後十一時四十分安東縣二番通り七丁目某の私設臨時小屋より出火し隣の空屋一棟を燒失し同十一時十分鎭火せり損害七百五十圓なるが原因は臨視支那人の不注意なりと(安東特電)

# ○牧の島心中

## 生命に別條無し

八日午前五時頃釜山牧の島遊廓福月樓にて連絡船高麗丸の火夫福岡縣生れ原田義雄(二)と娼妓染福福岡縣生れ尾上ちゑの(八)の兩名は遺書をしてあるの三通、原田の一を殘し娼妓は出刃にて先に咽喉を突き返す手にて自分の咽喉を突き心中を企てしも同人共傷淺かりし爲め生命に別條なく原田は佐久間病院にて又染福は自宅にて療養中なり(釜山特電)

# ○二重結婚の上

## 妻を賣る悪漢

水原驛前の佐々木旅館止宿の藥行分析業野村要次郎(三七)は鄕里鹿兒島市繩津町にあい(四)と云ふ妻あるにも拘らず昨年八月頃尙州にて下關生れ住岡よしを妾に貰ひ受け水原に來れるものなるが前の佐本調達を名義によしに因果を含め娼妓に賣る事となし妹野村ひさと詐稱して承諾書其他の手續を濟まし龍山彌生遊廓大黑樓に氏名を都香と名乘つて四年の年期にて四百圓八十圓を借受け酒食に費消せるが又後都香を仁川に轉籍させんとせるを龍山憲兵分隊に探知され去る六日水原警察署の手に逮捕され同時に都香は娼妓營業取消を命ぜられたりと

# ○亂醉して友を

## 刺す ＝被害者死亡

南鐵木浦保線出張所小使山本荒太郎と同倉庫番人野口吉松(四)とは六日午後六時頃酒に醉ひたる勢ひ事務所內にて口論を始め遂に山本は小使室より出刃を持來り野口の右の腕に突刺し深さ三寸幅二寸の大傷を負はせたるより大騷ぎとなり應急手當を施したるも出血甚だしく同日直ちに鐵道病院に擔ぎ込みしかりしも傷の爲め七日午前六時遂に絕命せり原因は全く醉狂の結果にて悔悟の餘り自殺な爲し兼まじき樣あるより監視中(木浦)

# ○獨逸の新聞政策

## 極めて辛辣に極めて巧妙に 聯合國は往々迷される

獨逸の新聞界は巴里に於ける講和會議を機として聯合國離間に畫策を怠りなきは紛れもない事實で聯合國相互の感情を害するやうな出鱈目を吹聽して英米は握携し佛國は其他の國と腹心相通じて對抗してゐるなどと書き立てゝゐる、獨逸のナハリヒテン紙は頻に新聞宣傳の必要を說き獨逸は

△新聞宣傳 に依つて敵國の人心を動かす必要がある、就中米國內には猶親獨論者が少くないから獨逸の意見を是等の人々に宣傳すべく無線電信を利用せよと論じてゐる、此現象に就て英國新聞は抉く注意を向けオブザーバー紙の如きは獨逸は新聞政策に依つて英米を離間せんとして總ゆる奸策を廻らしつゝあるも米國が

△此の奸策 に陷る勿れと警告し、國際聯盟は米國人の崇高なる理想に訴へて世界的新モンロー主義を成就せんとしつゝあると論じ、又モーニングポスト紙は講和委員が迂遠なる聯盟問題に汗々として居る間に獨逸は着々……注意せよと云つてゐるが佛國新聞界の論調は之と見るとウイルソン氏の言動に少からぬ

△不滿の意 を表示してゐる、アクション、フランセーズなどは吾等はウイルソン氏に飼養される奇獸ではないとまで極言し我國が戰時中被つた慘虐非道の災禍に就いて吾等は親しく知つてゐるウイルソン氏は之を知らぬだから此際一々ウイルソン氏の言說に聽從することが出來ぬ抔と云ふ

△新聞界で 旺んに行はれて云ふ言論が已重なので委員間に講和地移轉論まで起つたのであるが、タンは這般の論議は獨逸の離間策に乘ぜられた氣味あるものとしてか聯合國は戰時中同樣獨逸の奸策に對し一致協同を維持せねばならぬと論じてゐる、何にしても獨逸の新聞政策は

△辛辣巧妙 を極め堂々たる世界的大新聞や名學者までが飛んでもない見當違ひの論議をなしてマンマと其の手に乘せられることが後になつて明瞭となつて來ることがある、聯合國々民の一齊に自重すべきであると某氏は語つた

# 小さき新星

## く兩親への孝養が第一!!

高等女學校優等卒業の才媛 荒谷芳子さん

高女優等卒業の才嬢荒谷芳子さん(二)を大和町のお宅に訪れました、何處となく淑としたそして心の優しげな芳子さんは天にも地にも掛替のない一人娘丈に御兩親の愛され方も亦格別學科中で就中お好きなのは圖畫と刺繡、その上音樂(オルガン)も

△文學の嗜 も深いこの點でした。芳子さんは白いお顏をほうと櫻色に染て微笑ながら『私は隨分お轉婆なので兩親に心配をかけましたが何時迄もお轉婆では居られませんから是れからは女らしくなり度いと思つて居ますのほゝ女らしくなるには先づ女としての

△禮儀作法 は無論裁縫やお花のお稽古も必要と存じますので此上無理なお願とは思ひましたが兩親に願つて京城の女子技藝學校の裁縫科に入れて戴く事となりました、それに兩親も可成の年齡ですし何とか

△早く安心 させるは子として第一の義務と思ひます……』と殊勝なお言葉でした、お庭の桃は暖かい陽光を受けて綻び初め雀はチヽと春を囀いて居ました、(寫眞は芳子さんと其刺繡)

# ○騷擾事件

## 判決言渡 平壤に於ける

不逞鮮人騷擾事件被告に對し第一審判決言渡ありたるもの左の如し

| 罪名 | 刑名 | 刑期 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 保安法違反 | 懲役 | 一年 | 尹基安 |
| 同 | 同 | 一年六月 | 尹鼎浩 |
| 同 | 同 | 一年 | 李顧根 |
| 同 | 同 | 六月 | 姜世雄 |
| 同 | 同 | 十月 | 金光默 |
| 同 | 同 | 八月 | 李光珣 |
| 同 | 同 | 八月 | 康濟南 |
| 同 | 同 | 六月 | 張東燮 |
| 保安法及出版法違反 | 同 | 二年六月 | 金化湜 |
| 同 | 同 | 二年 | 朴義松 |
| 同 | 同 | 二年 | 金韓柱 |
| 同 | 同 | 二年 | 李聖杰 |
| 同 | 同 | 二年 | 金仁宅 |
| 同 | 同 | 二年 | 金榮元 |
| 同 | 同 | 一年六月 | 金炳濟 |
| 同 | 同 | 一年六月 | 金炳乾 |
| 同 | 同 | 一年六月 | 金穆淳 |
| 同 | 同 | 一年六月 | 崔永俊 |
| 保安法違反 | 同 | 一年 | 宋發默 |
| 同 | 同 | 六月 | 金炳遁 |
| 同 | 同 | 六月 | 金元廷 |
| 同 | 笞 | 九十 | 吳應八 |
| 同 | 懲役 | 六月 | 洪宗勳 |
| 同 | 笞 | 九十 | 金善國 |
| 同 | 懲役 | 十月 | 鄭在哲 |
| 同 | 同 | 六月 | 金東燁 |
| 同 | 同 | 六月 | 李登植 |

計三十名

因に右何れも控訴せるが內笞刑に處せられし者二名は受刑せり(平壤)

# ○平壤を燒拂ふ

## と虛說を流布 困つた鮮人基督敎徒

平壤府鍾路里時計商朴奉俊(三)と云ふ基督敎徒は去月二十二日府內水玉里李殷容方に至り店戸を閉さゞれば家屋を燒拂ふべしと脅迫し同店舖の閉鎖を爲さしめ尚各所に至り三月廿八日には鮮人大學生……中の鮮人家屋を燒拂ふべしと流言を流布して公安を妨害したるより保安法違反、脅迫罪として平壤署に引致され取調の上八日檢事局へ送らる(平壤)

# 春や何處

## 各地の花信 咲初めた公州の櫻

公州山城は尚ほ二三分咲、山城公園の南地は尚ほ二三分綻び初めたるのみなるも公州北よりの錦江橋畔に至る道路數丁に亘りて植ゑられる櫻樹數百株は早や七分の盛りを見せ茲二三日經たんか死らに花の隧道の美觀を呈すべし(公州)

○住所不定の無錢飲食 原籍廣島縣當時住所不定寺口千作(三九)は去月廿七日府內旭町二丁目出雲屋飲食店にて無錢飲食し八日本町署より檢事局に送られたり

# 印刷職工徒弟募集

尋常小學校卒業以上の學力ある十三歲以上十六歲以下の男兒若干名印刷職工徒弟として募集す希望の者は本社庶務部に申出づべし但し保證人を要す

# 各地の騷擾

△利川郡白足山(京畿) 四日夜約百名騷擾せり

△青陽郡雲谷面(忠南) 六日五六百名騷擾せり

△金泉郡開寧(慶北) 六日邑州に約三千名騷擾せり

△河東郡辰橋(慶南) 六日市場に騷擾ありしが彼に死三、負傷五を出せり

△安岳郡安岳(黃海) 六日附近にて萬歲を唱へたるも直に解散せり

△昌城郡(平北) 六日約三百名の暴民憲兵駐在所にて襲行せるが暴民側に死六、負傷若干名を出せり

△通川郡庫底里(江原) 六日約三百名警官駐在所及び面事務所、郵便所等を襲ひたるが彼に負傷三を出せり

# ◎教員全部檢擧

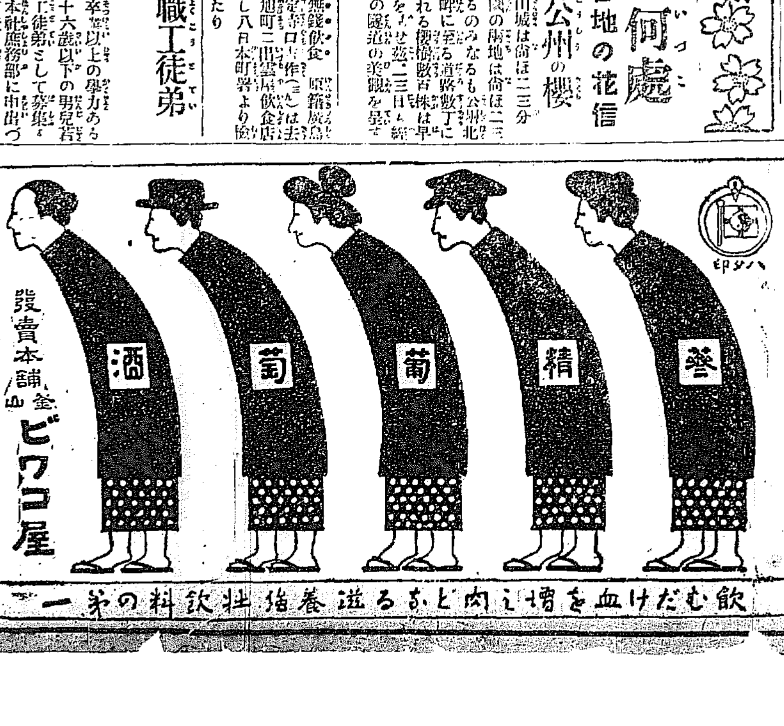
學生は普通學校に轉ず

咸鏡北道城津郡鶴城普通學校教師は過般騷擾事件に關し全部檢擧せられたる結果同校は目下休學し校長ロース氏は善後策に就き考究中なるも到底近日の內には開校の見込なきものゝ如く同校生徒は殆んど普通學校に轉校し爲めに普通學校にては既に所定の人員を超過するに至れりと云ふ

試驗の上一年級に編入さるゝものは……入し右の人員を一年級に二百二……二年級に三十七人三年級に二十……

京城地方 天氣 曇但小雨

日出六時八分 日沒六時三十三分


京城府明治町一丁目 本町山戸川橋より入る・電話二七八番
內科 小兒科 入院 隨意 ヂフテリア血淸 ルミー科(淋病豫防室)
中島醫院 院主 中島貞信

登錄商標
雲井染
絽羽織御紋附地
外村市郎兵衞
京都四條烏丸東

移轉開業御披露
弊庵儀從來旭町一丁目に於て營業仕居候處今回左之處(元皆樂園跡)に移轉拾日より開店
庭園の櫻花も滿開仕居候間不相變賑々敷御來車之程偏に御願申上候
サクラビヤホール開始
海川魚御料理 仕出し
京城本町五丁目 文樂座隣り
權平庵 電話一三三七番

# 最近朝鮮の異常觀測
## …地震…地鳴…黄砂…

◎地震（遠地）　二月は遠地地震の觀測皆無なりしも半島附近の無感覺微震は一回を觀測せり而して該微震の觀測所（仁川）微動計に感じたるは二十六日午後三時十分四十四秒にして振動の各部一般に不鮮明なりしが最大振動は同十一分十二秒に顯はれ其の振幅甚だ微小なり尚推算震源地は仁川より大約百七十八キロメートルの地點なるべし（觀測所）

◎地鳴（京城）　二月十六日午後八時五十分西方に當り恰も遠雷の如く「ゴー〳〵」との地鳴あり繼續すること二三秒時にして止みたり今當日の氣象狀況を見るに午前六時氣壓配置は高氣壓滿洲方面（七七〇ミリメー）を占め低壓部位は日本海中部にありて七百六十五ミリメートル前後を示し午後六時當地の氣象は氣溫九、二度地面溫三、三度を示し風は午後六時の風位二、二メートルより漸次微弱となり午後八時より殆ど靜穩に歸し明朝快晴を持續し日沒頃より常の如く地上に煙霧を認めたり

◎黄砂（京城）　二月十九日午前七時三十分西空より淡褐色を帯べる黄砂搖曳し來り其の狀稍濃密なる煙霧の如くなりしが市の北部に聳ゆる北漢山は特に山容朦朧となり黄砂全く歇みたり當日午後六時に於ける氣壓配置は支那北部に高く（七六九ミリメートル）日本海中部は低く七五五ミリメートル前後を示せしが風は前日來概ね西又は北寄りし和風吹き陰霾曖昧にして十八日午後六時十五分より淡霧現はれ午後零時三十分より翌日午前四時五十分迄微雨を催せり尚本現象中十時蒸發計に二十ミリメートルの清水を盛て高所に露出せしが午後六時微細なる細砂の浮遊並に沈澱を認めたり（京城測候所）

## 有樂町より　（東京支局）

一田中陸相といへば有名な朝寢坊だが陽氣の故でもあるまいがどうしたものか、此の四五日は早起き！て滑らかな風に吹かれながら庭園の散歩と洒落込んでゐる不思議な事もあるもので此の消息を調べて見ると濟山の職務長から轉じて新に級副官となつた松木大佐が大の朝寢反對黨で而も早くから引張り出しに行つて無理遣りに庭園の散歩を勸めてゐるお陰だそうな、是れに就て陸相の眞面目腐つて言ふ處が亦面白い「俺は昔から每夜十二時にならねば眠る事が出來ぬやて如何に十二時前に眠らうと努めてもどうしたものか薩張り眠られぬそこで十二時迄は仇討や俠客の本ばかり讀んじよる、さうするといつの間にかうと〳〵と夢の裡に引き込まる、のぢや」▲「其の代り朝は七時半にならにやア目が醒めんよ！是れでも昔から見ると三十分は早ようなつた筈ぢや處が此頃は松木が早くから引起しに來て散歩を勸むるがのう俺ももう松木が來るぢやろうと思ふと負けぬ氣で起き出すぢやてそうして散歩に出かけた心持は矢張り惡くないでも出かけたのう！俺もこんなとならいぢやてのう！俺もこんなとなら早うから始めれやよかつたと思ふよワハ……」

# 鮮米改良意見（上）

慶尙南道米豆檢査所 主事 木下方三氏談

左に掲ぐるは木下慶南米豆檢査所主事の鮮米改良の前途と題する談話の摘錄である（釜山）

朝鮮米に對する改良に就ては其改善を行ふべき點多々あるべきも先づ以て其急務とする處は左の三件ならん乎

（一）石の混入を除去する事
（二）乾燥を良好ならしむる事
（三）品種の混交を少からしむる事

以上の三件を以て私は急務とする處である然るに此改善は之れを米穀檢査のみを以て改善せしむる事甚だ至難にして之れ等は農家に於る改良を要する第一とす先づ第一件の石の除去に就ては從來籾米の石拔きに就き東拓會社に於て其器械を考案せられたる事あり又玄米の石拔に就ては各地精米所及び日本の米穀商の一部に於ても種々器械の考案を爲したりしも未だ完全なる器械を見る能はずして精白米の如きは總て鮮婦人の手撰を以て石拔を爲し爲めに其費用は一石に對し五六十錢を要するものとす而して玄米にありては日本に於ける價格を見るも石混入の爲め其價格の等差は一石に對し七八十錢乃至一圓を有し居るは商人に於ても認め居るものにして若し一朝石なき玄米となるや朝鮮米の聲價は直に一石に對し七八十錢乃至一圓方の昇進を見るは明かなるものとす故に朝鮮米の生産高一千三百萬石とせば朝鮮經濟の上に於て一千餘萬圓の利益あるものにして實に重大なる事と云ふ可ならん乎然れ共石の除去は籾米となしたる後之れを器械に依り石拔きをなすは前述の如く不可能にして籾落しの際に於て之が設備をなさしむるの外なき者とす元來日本に於ても明治三十四五年の頃までは彼の讃岐米及び越中米等には石の混入ありて商取引の上に於て比較的低位に有りし時代あり當時之れが改良の方法として籾扱を以て籾落しを爲す事とし敷筵は二枚以上を敷かしめ且つ稻扱の向ふの籾に手許の籾を混入せしめざるの方法を講じたる事あり其理由は讃岐米の一部は水田に小石交りの箇所ありて稻木の根元に刈入れの當時附著しある小石を稻扱すにて籾落しを爲すが故に之れを除くの方法を採り途に石の混入を減退せしめて聲價を揚げたる例あるものとす然るに朝鮮米の現在の籾落は如何と言ふに敷筵を用ひざるのみならず其場所を選まず畠或は水田中にても平氣に籾落しを爲すものにして籾米には石の混入すべきが當然なりとす故に胡米に無石のものを見る事能はざるにより農家に對し必ず敷筵を爲さしむる事を勵行せしむるは最大急務なりとす

# 安東縣市況

◆豆粕豆油（活況）　安東縣に於ける特殊物產中豆粕豆油は最近に金銀建値問題の行き惱みと内地筋取引上の關係より一時價格暴落して殆んど取引杜絕の有樣なりしが幾に建値問題も不滿足ながらも解決を告げたる爲め逐日相當の手合せ出來居る模樣なるが爲に價格も大いに見直し去る七日は最低一兩九十錢見當なりしに比し二兩七錢五厘に暴騰し手合せ開始以來十六七萬枚の手合せあり一時又暴落に次ぐに暴落を示したる豆油も百斤十二兩六十錢位より十四兩八十錢に暴騰し約十四五萬斤の手合せありたるもの、如し各油房に於ては取引不能と市價暴落の爲め一時操業を短縮したるも最近の好況に伴ない再び操業に全力を傾注するに到り原料は案外潤澤にして當分不足を告ぐるが如きことはなかるべしと

◆鴨綠江材（強し）　鴨綠江材は開河と同時に天津、青島方面の航路開けたる爲め同方面への輸出箱取引活況を呈したるも船腹の過剩を見越し運賃の低落を氣構へにて取引を急がざるの觀あり然れども本年の新材は例年の如くならず殊に昨年の七千臺に比しては其過半數約四千臺位の豫想をなすものあり一方北海道の不況北滿材の輸送難を氣構へ目先き益〻強硬の氣配を示し居れり（安東縣）

# 織物類の下らぬ譯
## こんな込み入つた經緯がある

呼ばかりでチットも綿物…が下がらぬ、豫想と現に大いなる反比例をなしたのは現在に於ける綿物類の價格で此の調子では先づ容易に下りそうでない、今その原因を聞いて見ると次の樣な事情がある（平壤）

◎絹物　一月下旬から二月にかけて一般氣配が沈衰した處へ生絲市場の成行も羽二重市場の歩みも著しく豫想に反して相場は崩落に崩落を告げ所謂釣瓶落しと云ふ有樣であつた、其處へこの報を聞いた買方では非常な買控へをした爲に一層人氣が引立たなくなつたので一方賣方では競爭賣を行つて殆んど無標準の相場を現はし爲に一時は前首星斗間屋、問屋對機屋の取引全く中絶したと云ふ位までに至つた結果各產地とも多物は一齊に切上げに罹り自然生產も非常な減退を告げて下旬に至り却つて安値から七分以上の反騰を示して大體の幕を閉ぢた、今後の相場の脚取りも矢張り機屋が幾分調子に乘つて品薄を氣構へて居るから案外強硬な成行を繼續するやも測り難いと云ふ有樣である

◎夏物　何が扨てその生れた時が恰も原絲の暴落を告げてゐて機屋も氣迷に囚はれ一般問屋も慎重の態度を以て居て最初機屋は原料工賃の採算上二割以上高を主唱したが買方の方では先づ昨年と一割以内高値の考へで居た爲め暫く睨み合の姿の儘二月中旬まで經た、生產は地とも總て減退し昨年の二月に比しては七掛乃至八掛と云ふ處である、こんな調子で中旬まで睨み合つてゐた各地も下旬になつて時機の愈〻切迫と生產の窮きに勁々取引も開始されて生れ、他は昨年の一割五分乃至二割高で…いふ處である今後いよ〳〵夥織時期に入るに隨ひ生產も相當出來るし三月は昨年同樣又は一割卅位を看るだらうが前月迄の生產が少いから第一回の供給激しては昨年より鮮く隨つて之れも容易に下りさうにもない。

# 騷擾の初から今日まで

平壤地方法院 關口檢事正談

今回の騷擾につき現今までに平壤地方法院檢事局に於て取調べたる被告は約一千人に達し既に取調を了し公判中のもの六百三十六人檢事調中のもの百二十四人檢事調中にあるもの五十人であつて現に平壤監獄に拘禁中のもの七百五十二人ある外に便宜鎭南浦分監に拘禁中のものが四十七人ある尚公判中に屬するもの、内既に判決言渡濟となりたるものが一十八人で其の

## 罪名及刑名刑期

は保安法違反出版法違反で懲役二年六箇月が最も重く皆九十と云ふのが最も輕いものである本事件に關し種々なる流言蜚語の行はれてゐることは其都度耳にすることであるが右不逞鮮人中には目下監獄に拘禁せられ居るものが充滿してゐるから之れから如何に獨立運動をやつても拘禁する場所がないだらうと揚言してゐる頑迷の徒もあると云ふことであるが、

## 監獄の方にては

假令此の先何千人あらうとも拘禁する準備は十分ある檢事局では今回の事件發生以來今日に至る迄一箇月間と云ふものは實に不眠不休の狀態で現に入浴も鬚剃りも出來ない位の有樣であつた本事件が勃發するや我々の方では到底手が足りないと云ふ所から三月五日以來

## 南鮮から應援の爲

光州地方法院大田支廳から澁谷檢事、大邱覆審法院から野田檢事、公州地方法院から別所檢事及び書記通譯生等五名の應援を得當地方法院の遠藤板野兩檢事と共に大活動をやつてゐたが其後應援檢事は三月三十日歸任することゝなり其後は自分と遠藤、板野兩檢事が晝夜を分たず活動して居た次第である（平壤）

# 壯丁成績（仁川）

龍山第二十師團では去る一日から壯丁の徴兵檢査を施つたが此の壯丁の成績に就て見ると本年仁川から受驗に出て行つた者は全部で七十名程あつたが各兵科を通じて甲種合格者が三十二名第一乙種が七名第二乙種四名で受驗員數の約半數は甲種合格者となつて居る割合から云へば餘程成績が好いと見るべきであらう此の甲種の内を各兵科に擧げて見ると歩兵が十五名で最大數の機關銃隊二名騎兵二名輜重兵二名砲兵一名鑛工一名水兵一名殘りの人名は輸卒となつて居る第一乙種の如き先づ甲種合格と同樣の待遇をして見ると七十名の受驗者中僅に四十名は立派な體格の壯丁を得た事になつて居る

# 倉庫挿込延期（仁川）

仁川倉庫株式會社は三月廿五日を以て株式挿込を了すべき筈の處取引市場の休場に影響せられ今週に挿込を爲し能はざる事情あり旁去る四月役員會を開き協議したる結果當分挿込を延期し市場の平調に復するを俟ち更に協議の上期日決定する事になるべしと

# 白米昻る（仁川）

期米正米の大暴落で愈〻小賣白米が下りかけたかと喜んでゐると俄に三十八錢五厘を座にして又復反調に昻り初めた仁川の小賣白米は六日から一錢の値上げを發表して一等三十九錢五厘二等三十九錢三等三十八錢五厘となつた從來の正米値段から云へば既うトックに今少しの値下けをしなければならぬ處を有耶無耶にして到頭三十八錢五厘位に躊躇してゐたのが少し正米が値を持ち直したと云へば直に一錢の値上をする小賣白米業者の融の好いのが呆れる何と云つても正米は三十三圓見當になつたから自然小賣も引き上ぐるのは當然かも知れないが正米と小賣値との關係が果して幾何であつたら至當であるか研究問題であらうと云つて居る

# 朝鮮地方奇聞　妙な人
## 人間離れも茲までですれば最早申し分なし（群山）　一愛讀者（投）

朝鮮の各地には隨分珍らしい話がある。是は全羅北道群山の近所に住んでる内地人で假の名を田町某といふ者の話である。田町君は、今年四十五六歲の分別盛りであるが、未だ獨身で雇人は勿論なく、たつた一人で僅か一間の溫突を住家として二町歩に亘る荒蕪地の中に建てある粗末な一軒屋に起臥してゐる。さうして此の二町歩の土地は全部田町君の所有地であるが、田町君は何故か自分の土地を田にも畑にもせず只僅に自分の食料にする丈の米と蔬菜とを其の土地の一部で作つてゐるのみである。田町君が此の土地に移住してから既に六七年になるが一向其の土地を開墾する樣な氣振も見えない勿論其の周圍は隣從水利組合の區域になつてゐるので所謂土一升金一升の肥沃な水田であるから若し此の土地に米が作つたら少くも五六十石の米が穫れて、一年に少くも二千何百圓の收益があるのに田町君は全く之を顧みずに、米を作らうともしない。田町君は附近の者と全く交際をせずさうして其筋の人から地税を納める樣に説諭しても何うしても地税を納めない、いくら督促しても納税しないので夫がため警察署へ召喚されたことさへある。田町君は何人とも交際せぬので誰も其の素性を知らないが、近所の鮮人の話によると、其の居間になつてゐる約二間許りの溫突の中は、いつも綺麗に掃除が出來てゐて、藏書も相當にあるし、又奇麗に感ずるのは、溫突内の壁に、美人の寫眞や繪端書が所狹きまでに貼つてあることだ。失意か……失戀か……た、しは何か事に感じた揚句の果て？……さても聽きたいのは其の前半生の經歷である。

電話讓物　本町二丁目本商店　東電八五五へ

京ポッサロービル後援　アルゴー二氏一行　伊國オペラ團割引券　京城日報愛讀者及びサッポロビール愛飲家に限り本切拔持參の方は左の通り割引す　入場料　一等金七十錢　二等金五十錢　三等金三十錢　各等大人金十錢小兒金五錢割引　大正館

# 鮮人學童劇增（木浦）

木浦地方鮮人父兄の中學思想は近時大に向上し木浦公立普通學校は本年の收容兒童豫定は百五十名なりしも四月一日開校迄には二百六十八名の入學申込あり…成績良は取敢ず…

# 評議員會合

…あるを以て早晩當部各間の議題に上るに到るべし

…るスケート大會に際し四五月の交に於て陸上大運動會をも開催する…落なればとて一設の際附金より約…

# 連絡船上陸客

八日　一等（十二名）…　二等（四十三名）…　三等（二百五十三名）…

八日午後入港對馬丸　一等（六名）…　二等（三十三名）松本利介、服部勝太…　三等（百八十一名）…

[illegible]

# 商況

## 東京現株中値（八日後場中値）

| 銘柄 | 値 |
|---|---|
| [illegible] | 七七、〇〇 |
| [illegible] | 一七五、五〇 |
| [illegible] | …… |
| [illegible] | 一四八、〇〇 |
| [illegible] | 一一八、〇〇 |
| [illegible] | 七六、〇〇 |
| [illegible] | 五〇、〇〇 |
| [illegible] | 一一七、〇〇 |
| [illegible] | 一二七、〇〇 |
| [illegible] | 一八五、〇〇 |
| [illegible] | 一四四、五〇 |
| [illegible] | 九七、〇〇 |
| [illegible] | 二〇七、〇〇 |
| [illegible] | 九八、〇〇 |
| [illegible] | 二七〇、〇〇 |
| [illegible] | 二五一、〇〇 |
| [illegible] | 一二五、〇〇 |
| [illegible] | 二〇九、五〇 |
| [illegible] | …… |
| [illegible] | 一〇八、〇〇 |
| [illegible] | 四八、〇〇 |
| [illegible] | 九五、五〇 |

## 東京株式特電（八日後場引値）

| 銘柄 | 値 |
|---|---|
| 大阪株式 | 一三二、〇〇 |
| [illegible] | 一四四、〇〇 |

## 東京期米特電

| | |
|---|---|
| 新前寄 | 三五、一〇 |

## 大阪株式特電（八日後場）

| | |
|---|---|
| 高値 | 三〇、二九 |
| 安値 | 二九、九〇 |
| 止め | 三〇、一九 |

## 大阪三品特電（九日前場）

| | |
|---|---|
| 綿布 | 三一銘 二十一圓二十錢 |
| 四月限 | 三九七、一〇 |
| 九月限 | 三二三、〇〇 |

## 大阪期米特電

| | |
|---|---|
| 九日前場　當限寄付 | 三十三圓六錢 |
| 中限寄付 | 三十一圓五十九錢 |
| 八日後場　寄付 | 三〇、九七 |
| 高値 | 三一、四四 |
| 安値 | 三一、三二 |
| 止め | 三一、四四 |

## 神戸期米特電

## 下關期米特電

| 八日後場 | | |
|---|---|---|
| 寄付 | 三一、七八 | |
| 高値 | 三一、八三 | |
| 安値 | 三一、六一 | |
| 止め | 三一、八三 | |

# 雜報

◎綿布漸く動く　…
◎地場及地方筋　…
◎取引弗々行　…
◎依然軟調　…
◎清酒の其後　酒は本月一日より増税の結果として市中建値は大樽四斗入一樽二圓八十錢四斗五升入三圓十五錢方の昻騰を告げ一銘酒一樽五十圓見當に上りたる模樣なるが現在内番の酒荷は殆ど新稅徴收以前の移入に係るものなれば取引…
◎今尚前値と大差異なし　…
◎内地酒不立場　…
◎利立場　…
◎洋紙益軟勢　…
◎輸入紙益増加　…
◎觀前途悲　…
◎割安に商談　…
◎進なみ　…
◎踏襲すべし古酒同値　…
◎支那粟手堅し　…
◎氣配稍々手堅く買現　…
◎漸次下落　…
◎銑鐵薄商内　…

## 下關相場

## 新茶大走り

## 大豆は好調

## 一般高値見越

## 内地鑛油市況

## 各地商況

## 南大門廻穀

## 京城正米

## 仁川期米

九日　今朝天候晴天大阪寄當限三十三圓〇六錢中限三十一圓五十九錢先限三一、一四〇二と前日より…

錢安　正米市場も八引立…

下鐵地　摺玄米三十一圓

## 釜山正米市場

五六十錢高

## 生魚市場

## 内地米信

△渡らぬ外米

△高見跡仕末

京城正米　仲買店

仁川米豆取引所仲買人　今仲買店　電話二六二番

仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長六六〇番

仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目

氣象豫報　…　高氣壓　…　低氣壓　日本海南部　不明

# 演藝案内

有樂館　活動寫眞常設館　早川演藝部直營

大正館　櫻井町　電話八七三

黄金館

壽座　京城本町　電話五七八

◆新荷著◆　ビータ　京城本町　龜屋　電話四二七番

▲債券▼　關東都督府認可　公債債券月賦販賣　大連債券株式會社　大連市西通二丁目二十二號地　電話長一五二四番　振替大連一三〇〇番

▲債券▼　勸業債券高價買入　營業案内無代進呈

# 日本名刀傳（十二）

東京　田邊南龍講演

## 長曾根虎徹（十二）

虎次郎の兼虎は信州名代の蕎麥搔きを馳走になり澁茶を飲んで『虎』流石名代だけに信州の蕎麥は旨いの、ドレ／＼是れも何かの緣じやらう』と死體の枕頭へ來て線香を立て『南無阿彌陀佛／＼』と回向をして、再び舊の處へドッカリ坐ら『虎』時に今の話では何か寺に譯があるさうだが、聞きたいものだの『孫』そりやァお客さん、話を聞いてさへぞつとするんでがす、以前は此近所も大した物騒でも無かつたに、もとより原の中には狐さんや狸公は居るが、人を化かしたにしろ命までも取りやァしねえ、高が惡戯をするくらゐのものだが、此一年許り前から今いつた此十町許り先の破れ寺へ、輕井澤の山奥から一匹の化猫がやつて來て、其の又猫と來たら小牛くらゐの大きさがあつて、全身虎斑の毛で、たまに其の猫の姿を見るが、まるで虎が山から出て來たやうでがす、私等長い間原の中に住んで居て、別に世の中に恐ろしいと云ふものは無ねえが、此の猫の形だけは見るとゾッとしやす、物凄い目を光らして、小猫を二三十疋もぞろ／＼と連れて夜になると龜崎の近所へ出掛け、親達の油斷をねらつては小供を浚つて來てムシャ／＼食ひ、田地田畑を荒し死人の墓を掘つて食ふと云ふ、イヤハヤ始末にならねえ、破寺の中は人間の骨が小山のやうになつて居やす、私等夫婦も年も寄つて居るし、永年此原に居て狐さんや狸公とも馴染だから別段其化猫も祟りもせぬが、それでも此の死んだ婆さんなどは一人で留守番をして居ると、偶にはおどかされることもあつた、其の爲め龜崎近所では夜になると戶をぴつしやりと締て小供を捕られないやうに用心をするので、まるで町は火の消えたやうに夜などはまちで商賣も出來ず、困つて居るでがす『虎』ウム、それは諸人も迷惑であらうの『孫』迷惑どころか困り抜いて居る、それからも一つ困つたことは、是れは此の二三箇月前から龜崎と輕井澤の間の松林に京とか加州とかの生れださうだが、一人の惡漢が出て追剝をするので旅人は殆んど無くなつてしまつた、此の追剝の乾兒が一人捕まつたが、親分はまだ捕まらねえので、此の界隈では猫と追剝とで弱りぬいて居やす『虎』其の追剝ぎのことは茶店の婆あさんからも聞いたが、私も是れから輕井澤を越すのだが、追剝が出るやうでは油斷が出來んの『孫』旦那方には先方で手出しもしますめえが、然し何でも大層好い刀を持つて居るさうですから、御用心なされまし』と話して居た。

# 通信要話

神田京城郵便局長談

電報文は成るべく節約せよ　電報を出さるゝのに殆んど文章や手紙を書くと同じやうに頗る冗長なる文句を使ふ方がありますが之は啻に料金の上より見ても非常に不經濟なるのみならず之が爲技術者の勞力を浪費し隨つて電報の遲延や錯誤を少くする上からいつても大いに考慮を要すべきことであると成るほど儀式ばつて形式を要する場合ならばいざ知らず普通の用事の場合は其意味さへ判ればそれで澤山なので文意が拙いとか敬意を缺くとか又は假名遣ひが違ふとか凡そ夫等の事は一切頓着する必要がないと思ひます即ち助動詞や接續詞等は出來るだけ之を省き又敬語は成るべく之を避け其他假名遣ひの如きも『ショウ』『チヤウ』『セウ』の如きは『ミヨウ』『キヤウ』『テウ』『メウ』『ケウ』等の如く一字でも節約するとに注意すれば積り積りて莫大なる經濟になります處が人に依りては同じ料金を支拂ふならば出來るだけ電報文を長くするといふ向があります即ち一音信の電報ならば十五字一ぱいに打たなければ馬鹿／＼しいといふやうな考へで隨分無くても宜しいやうな字を無理に挿入しこれで甘く十五字になつたなど得意氣に賴信する方があるが之は誠に思はざること甚だしく又非常識極まる話であると思ひます之は丁度定額料金の終夜電燈を附けて居る人が終夜電燈を點け通しにして居ても料金には變りがないから終夜點燈して居ないと何だか損でもする樣な考へで就寢後何等必要もなしに夜通しかん／＼と點燈して居るのと同一の筆法であつて一般の國益を毀損することに氣が附かないのみならず結局は自分の使用して居る電燈の壽命をも短縮し早く取換ふるの必要に迫らるゝ譯で愚の骨頂と云はざるを得ないのである斯る劣等なる考へや公德心の薄弱なる處から徒らに國益を毀損して居る實例は他にも種々あると思ひますが此等は吾々共同生活を營む上から見て大いに反省警戒を要すべきことであると思ひますそれは兎に角前記の如き卑劣なる考へから必要もなきに徒らに電報文を長くすれば其結果は啻に其發信人の電報が餘計な字を送受する爲遲るるのみならず之が爲他の多數發信人の電報が何れも順々に遲るることとなるのであるから公益上より考へて不用の文字は成るべく省き出來るだけ節約することにお互に

▲呉服▲京染▲蒲團　京城本町三丁目　志らぎ屋　電長三〇六八

## 四月十一日

（舊三月十一日）

▼九紫●　▲不利益なること多き日也
▼一白●　▲割の惡き賦味の多き日也
▼二黑○　▲光榮の日にして談笑の間に物ごとの圓滑に纏るべき日なり
▼三碧○　▲面白き勢ひの好き日にして眞心の先方に對し能く通る日也
▼四綠○　▲化も質もある幸運なる日にて思ひ通り發展し得べき日なり
▼五黃●　▲兎角無駄の多くある日也
▼六白●　▲愼むに越すことのなき日
▼七赤▲　▲敵を作ると損のゆく日也
▼八白▲　▲萬事の總る日にして或は光明を認むる事あるやも知れぬ日


# 大利益ある緬羊

牛馬一頭飼ふ飼料で年に六百圓以上の利益

▲緬羊とは如何
緬羊は羊の一種類で主として其の毛を採りて毛織物を織るべく飼養はるゝものである、温白な溫順な女子供にも手飼の出來る愛らしい小獸である。從來餘り我日本には多く見受けぬものであつたが、今度陸軍省と農商務省とが協力して其飼育を大に獎勵してゐるので各府縣にボツ／＼飼育者が見受けらるゝやうになつた。

▲ナゼ獎勵するか
と云ふに若し今度戰爭でも出來た時に羊毛の輸入が止まつた場合に本邦に緬羊を飼つてなかつたならば人の服が出來ぬので甚だ困る事になるから陸軍省や農商務省の附屬工場では今から優良種の一頭分の毛でも買入れたり一頭に付金三圓の奬勵金を下付したりして大に其飼育を奬勵してゐるのである

▲飼育の現況
農商務省にては北海道や滿城、千葉、熊本等にて大飼育をしてゐる外に各地方の縣郡村等は和木牧場で千頭千頭の緬羊を飼つてゐるし、現に東京市外目黑の田尻子爵なども市中の空地で飼へるからと云つて大に盡力してゐるのである。其他百頭內外の飼養者は全國各地に散在して皆非常の好成績を擧げてゐる

▲飼養の利益
それで牛馬一頭飼ふ丈けの飼料であれば緬羊は優に八頭まで養はれ其の毛の販賣代と仔羊の賣拂代とを合せると八頭で年に六百圓以上千圓近くの收益を擧げられ且肥料も出來る

▲緬羊の特長
二三坪の空地でも飼へる事と、子供にも手飼ひが出來る事と、それに政府の保護を受け羊毛の販賣に些も心配なき事と、目下仔羊の値段が高く賣れるので前記の如く非常の大利益が得らるゝ事である

▲飼養希望の者は
東京神田水道橋側大日本緬羊研究會へ入會すると、詳細に飼育法を書いた講習錄の配布を受け、且つ羊の買入其他種々の便益を得られる、會則はハガキにて申込次第進呈する



# 藥草栽培

農家の副業　畑一段步　千圓もあがる

◎庭の片隅からでも
◎大金が儲かる

目下日本政府が獎勵金を下附して盛んに獎勵してゐる各種藥草の栽培は地方郡村の福音である。藥草栽培は手數が折れず樂みが多く然も多大の收入あり中には畑一段步から一收穫に千圓近くの收益を上げてゐるものもあるから一坪の土地でも利用すればよき副業で、內職となる、殊に人に先んじて之を增殖し種苗を取つて賣れば大金が儲かる。又野外に自生せる藥草でも之を採取して販賣すれば無資本で一箇月五十圓內外の利益を得ることも出來る。其栽培法採取法販賣法等は東京神田區三崎町二の一〇（藥草大日本藥草研究會）發行の講習錄を見るが一番よい、同會の會則及講習錄見本は直ちに送る。申込は大日本藥草研究會へ



藥草　製藥事業教授

無代進呈　國產藥草大鑑

◎これからくさい

# わきが

春季療法

壹千名を限り提供す

東京市牛込區通寺町廿二　內外藥物療法所

◎小男も大男となる

伸長器の發明　器械無料貸與

東京京橋區船町二ノ一　器械療法所

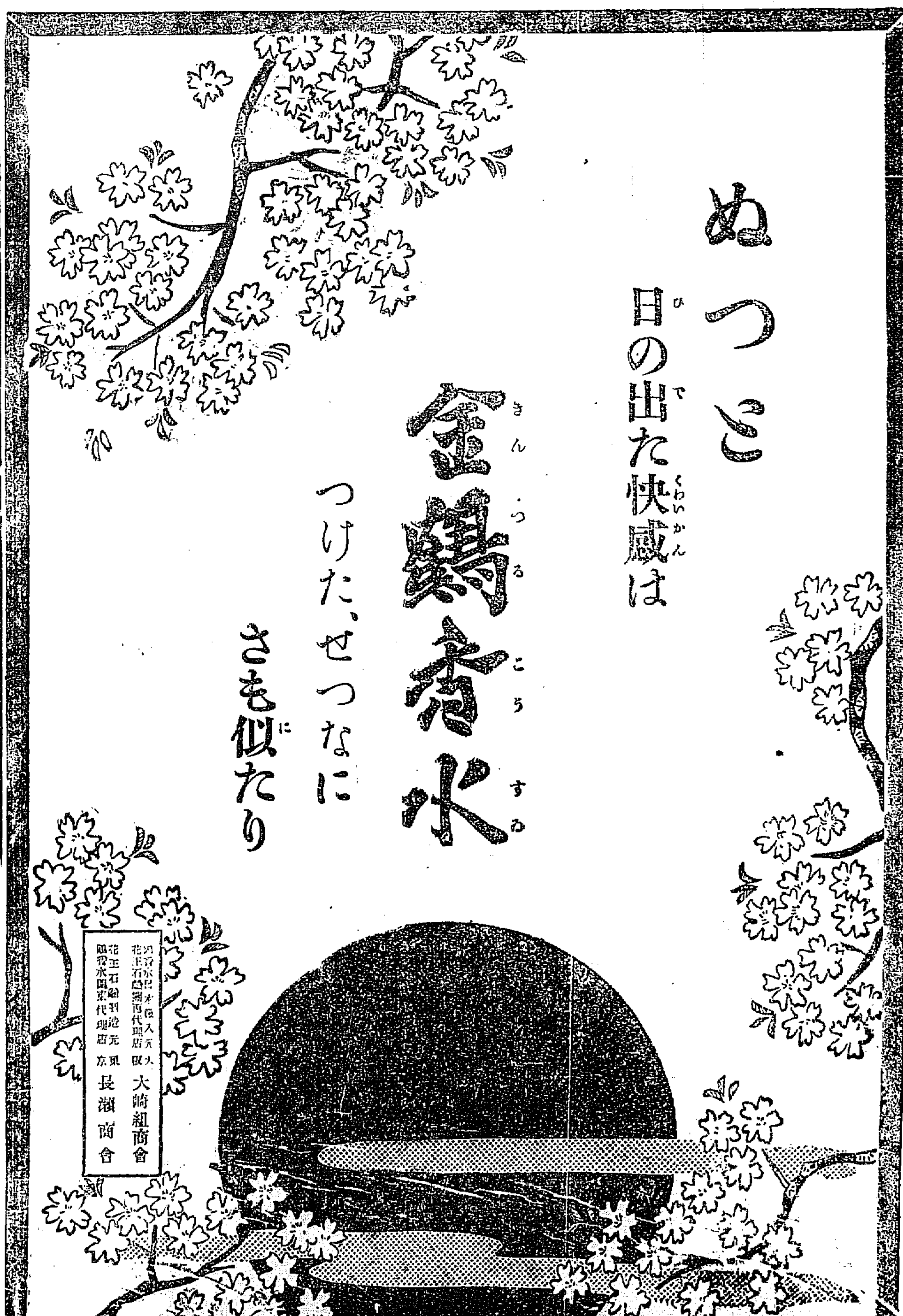


## ◇◇懸賞尋人◇◇

一男は福島縣生れ吉田德房（廿九）アゴに三寸位の切疵あり
一女は福岡縣安倍郡生れ福田ケン（廿二）左指に三本の金指輪をはめ息進一（三才）を連れ居れり

右三名朝鮮方面に逃亡の形跡あり發見通知の方に五十圓以上を贈呈す

南洋州安部郡　福田福進



## 京城日報

### 暴動鎭壓

軍隊及び憲兵の增派

朝鮮暴動の過激化せんとするの兆あるに對し、非常の警戒を要するの[illegible]なるが、政府に於ても大いに此點に注意する所あり、過般の閣議に於て決定せる所に據り、急速に歩兵六個大隊を[illegible]、釜山及び元山[illegible]直に軍司令官の[illegible]配置せら[illegible]協同作[illegible]今回新設の[illegible]鎭壓を終るべけれ[illegible]師團も近く[illegible]一時全域を擧げて武裝[illegible]べきなり。又前派兵[illegible]憲兵約四百名の增遣あ[illegible]を感じたる警察[illegible]補足すべき狀態となるべきなり。[illegible]の妄動が、誠に以て無意味千萬なること、稍目の覺めたるものなきにあらずと雖も、妄信[illegible]者も[illegible]、殊に[illegible]の地方にして、警備の力薄弱なる所に至りては、暴行狼藉益々甚だしきものあり、最近三日の間に、約百餘箇處に於て暴動を見たるが如き、最も忌々しき事態にして、最早諭示解散等の寛洪なる手段のみに頼るべからざること明示せるを以て、其の鎭壓手段として兵力を使用するは、洵に餘儀なきことなりといふべし。吾人は此際今一回鮮人に向つて變心を促すの必要あるを思ふ。即ち

朝鮮併合以來茲に十年、鮮人の皇化に浴するもの洵に鮮しといふべからず。看よ教育は駸々として進み、產業は前古未だ見ざるの發展を爲し、執法は公正にして、租稅の賦課に私なく、住民の生命財產名譽も共に保障せられ、從來鬼氣陰森たる八道の山河は、今や潑剌たる生氣を回復しあるにあらずや。故伊藤統監曾て歌ふらく『欲使韓山草木蘇』。韓山の草木は今實に蘇せり。而も彼等は此現狀に對して何の不平があり、何の不滿がある。李完用伯もいへるが如く、彼等の妄動は自ら死の道を擇ぶものゝみ、今に於て省る所なくんば、斧鉞の後に從ふを知らざるべからず。今回當局に於て兆策せられたる嚴重なる鎭壓策なるものは、いふまでもなく警察力の不足を補ふに軍隊の力を以てするのいひにして、而も軍隊は其の威力を發揮するがために、何時にても必要の措置を執ること是なり。殊に多衆を嘯集し、放火破壞其他の暴動を演ずる者に對しては、容赦なく最も峻嚴にして且つ苛辣なる手段に出づべきを以て、苟くも自己及び其の眷族の身を愛するものは、斷じて不逞の群に近づくべからざるは勿論、此の騷擾の狀態を見物せんとして漫然近寄るが如きをも嚴に愼まざるべからず。彈丸には目なし、不逞徒と良民とを區別し能はざれば、何時不慮の禍に罹るやも知るべからざるを以てなり。其部落邑里に不逞漢の入り込み、煽動的行動を爲すものあるを察知したる場合には、所在官憲に向つて直に密告すること是なり。是れ彼等の自身及び其の部落を保護し其の騷擾をして禍災を避しむるため、最も有效なる手段たるを以てなり。然らずして縱ひ無辜の良民に惡ひ、或は一片の脅迫に懼れ、暴徒に器物飲食を給し、又は之を隱匿する如き行爲あらば、同じく共犯者として在り、後に悔ゆとも追ふべからざるなり。

### 騷擾の原因と匡救私案(二)

閔元植(寄)

#### 天道教と孫一派(一)

三千年來朝鮮の思想界には三大偉人を有せり即ち之を先にしては薛聰あり其後千五百年にして[illegible]出づ其の三を水雲大師崔濟愚となす崔濟愚は天道教の始祖にして距今百年前慶北慶州に生る。明敏英邁にして氣宇闊壯其名濟愚は蓋し其の所志しを云へるものにて號水雲は其情懷なりしなり。古來朝鮮民族の精神的基礎を爲せしは儒學にして時に消長ありしかども又佛教、仙道の影響をも受けたり。然るに水雲大師は當時朝鮮の綱紀頽廢し國勢日に非なるは民心の紛亂に由るが爲めにして民心の紛亂せるは之を統理すべき宗教界の腐敗甚だしく且つ其の教義の民情に適せざるがためなりとし先づ民心を救治して以て國政の積弊を剷らんとは謂へらく儒教は支那に興り人を以て主と爲し佛は印度に生れ地を以て主と爲し共に東洋人の信奉する處なれども其發生の淵源たる風土人情我に同じからず況んや神仙說くの兩教に於て殊に然りとす唯仙教は天を以て主となすも人を閔す。天は人間に於ける太極の徵象に外ならず之を究むれば人は即ち天なり天は萬有に主たらざるべからず儒や佛や仙や共に宗教の一部を抽いて教義を樹つるに過ぎず是等の教義を併せ別に天人一如の教義に依りて一宗を開かば必ずや民情に適し民心を定むるを得んと即ち這の主意に據りて教義を樹て其の宣布に努む然るに時恰も我思想界に革命の旗幟を翻たり加ふるに

水雲大師の素願亦民心の救治、國政の腐敗に在りしを以て其の麾下に集まるものは新教の信徒たると同時に政治的結社に參加するの了念ありしが如し新教は耶蘇教を西學と稱するに對し東學と命名され其の團體を東學黨と呼びしが其の說く所迷信を破り跡あり而も威に衆俗の歸依を博し勢力日に強大に赴きしより隨時鋒鋩を露はすに至り政府の壓迫と宗教界の反感とは一に東學黨に集まり爲に一代の英傑水雲大師も今より六十年前政治的革命の陰謀者として終に大邱に於て死刑に處せられたり東學は實に斯の如くにして生れ教祖は革命の頭領として刑死せしが之を一面より見れば多くの他の宗教の始祖と同じく生ては教義宣布の爲め具に苦楚を嘗め死しては殉教の大義を百萬信徒の胸底に鎸刻し得たりと稱すべきに似たり。去れば二代の敎主崔時亨は信徒と共に天を指して報復を誓ひ敎祖の死後二十餘年にして彼の東學黨の亂を起せり其の標榜する處は排外にありしが如きも其眞意は敎祖の[illegible]なりしならん然も朝鮮は支那の附庸にして東學黨の呼號する處外勢の排斥に在りとせば支那たるもの豈袖手傍觀するを得んや乃ち兵を派遣し鎭壓を試む日本亦天津條約に依り朝鮮に出兵し遂に戰端を開く日清戰爭是れなり。

### 財界の新舊人(82)

四海生

#### 松崎時勉君(上)

朝鮮郵船專務取締役

いかにも會社の重役らしいタイプを具へた人として、朝鮮郵船の專務松崎時勉君を擧ぐる人がある、成程軀幹は堂々、大きな面と、大きな眼と、大きな手に瀟洒な人らしい面影を見せて、朝鮮郵船の重役室にドッシリ控へた所は、押しも押されもせぬ重役級の人物と見ゆる

▲鹿兒島縣の人で、明治二年生れ、乃ち知命を一つ越ゐてゐる、明治二十五年慶應義塾を卒業當時の日本郵船社長吉川氏等の經營する吉佐移民會社の代表者として、血氣の身體に青雲の志しを漲らし濠太利に在る事前後七年、苦樂具さに嘗め、明治三十二年歸朝、直ちに日本郵船會社に入り、本社の勤務より横濱、天津、名古屋の各支店を經て、函館支店長たり、大正六年の冬、營業部參事に榮進、昨年一月日郵を退社して朝鮮郵船の營業課長に就任し、同年四月末の總會で專務に選ばれ今日に及んである

▲君の朝鮮郵船に入社したのは近藤廉平男の推薦らしい、一昨年の秋前專務の吉田君は元山に回漕業を營んでゐる關係上、監督者と被監督者との分界が明らかでないと云ふ事情や、保護會社の重役として私營の事業を營むは穩かならずとの意見が當局の間にもあり、更に吉田君の經營せる回漕店に刑事問題を起したりして、結局退社の餘儀ない場合に立つに至つた、乃でその後任として原田社長は適當な人物の推薦を近藤男に求め、而して近藤男の鑑識で、君は重役格の社員と云ふ待遇を受け、昨年の初頭、營業課長として來鮮したが、當時から原田老の紹介は『未來の重役ですから』と云ふにあつたのである

▲君はその朝郵入社に就て『男爵から朝鮮行きの話しを聞いた時、一度は斷つたが再度の仰せに遂に餘儀なくお受けをした、然し予の渡鮮決意は重役になるからとか、又收入問題などからでなく、外ならぬ男の推薦並に鮮廣い事を云ふやうだが、新會社の組織=日本郵船の娘會社とも見るべき朝鮮郵船の經營に趣味を見出たのである』と云つてゐる、恐らくある點まで然りであらう、唯日本郵船にゐてもある、好い加減に鞍替をやり、新局面の打開をなすべく、君はすすんでやつて來たのではあるまいか、必ずしも餘儀なく任に就いたのではあるまいと云ふ人もある、その一身上の安全と云ふ點から見れば、日郵參事をしてゐるよりにあらう、然し三百萬圓の小會社でも專務は專務である、日郵の一社員より榮達なる事は瞭らかとしてよい

### 五色饅頭

劍花坊

古川柳と狂句とが、當時の最高權威者なる武家に向つて、いかなる態度を取つたか、狂句は

菅料の竹箆武士の殺つぶし
鎗持のくさめは鞘が身ぶるひし
名は姉のかゝゑと申す假武士
落馬笑ふな若様の叔父だ

劍身の正刀を質つて、竹光(竹を削つて刀劍の形にして鞘に容めたるもの)を佩してゐる貧困武士を嘲つて竹箆の[illegible]で殺つぶしと笑ひ、鎗持が嚔をすると鞘がふるふ、こいつはかばかしい文談の綴譜である。妹が大名の妾になつてゐる爲に取立てられた假武士を、姉の陰を勸解由と懸けて冷かし、落馬するのも無いとやつかんだに過ぎない、古川柳の方はさうで無い

人は武士なぜ傾城にいやがられ

花は櫻木人は武士と大變しい、何故ひらさうなことを仰言るが、何故色の世界の傾城にいやがられるやうな野暮をなされるか、と諷刺つたなど、どこにない修辭を用ゐる、同じ假武士を嘲るにも『落馬笑ふ』

馬の行くかへ乘つてく假武士

悠然と冷笑してゐる。

### 再び瀋陽より

奧田東洋

[illegible]闘を生ぜしより[illegible]局長の案内にて市街見物、[illegible]馬車を驅つて奉天[illegible]城内に赴く[illegible]中安門[illegible]小西門の[illegible]在住居指の支那街とて又[illegible]して知られたる人也[illegible]乘たり更に市中を巡覽し夕方小西門[illegible]銀行支店長の許を訪ひ[illegible]陳去り又た一里馬車に驅つて旅館[illegible]る此の日[illegible]にして頗る穩かなりき云ふも、尚ほ四隣の[illegible]ある[illegible]紛紜之れ奉天の特徵なり[illegible]那人葬式に出會す其の趣きの妙なる[illegible]期せずして其の風俗の一斑を見るを得たるは願うてもなき事なりし[illegible]らず白[illegible]天を[illegible]七日午前中は[illegible]午前より馬車を驅つて日本總領事館に[illegible]

### 移居

大垣　金陵

偃蹇新居勝舊居。安排紙硯市塵疎。布衣不羨王侯宅。[illegible]花明一草廬。

### 探梅

早田　玄洞

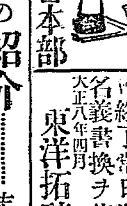
隨處東風不負儂。幽香拂面酒同濃。羅浮仙子清如玉。澹月微雲一笑逢。

本紙定價 壹箇月金[illegible]
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢[illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible]

▲電話增設▼
從來使用電話の外更に左の通り增設致候
電話二八六五番
大日本麥酒株式會社
京城出張所
電話(三一二八、二四六)番

太陽
春季特別號
君主國に於ける民主主義の發展……法學博士　副島義一
小選擧區と政黨の消長……無名隱士
普通選擧所感……代議士
國際聯盟……野村法學博士
中等階級と社會……河田
勞働者の要求……大杉榮
講和會議……米田實
最近米國遊所見……中條一郎
創造の缺乏……長谷川誠也
附錄五篇
再生……田山花袋
牢屋(ある狂者の手記)……萬造寺齊
厄年……正宗白鳥
姉妹……谷崎精二
たちあな姫……菊池寛
定價(本號限)八十錢 郵稅四錢
東京 博文館

茶道講義
秘傳の茶道唯一の參考書
見本 進呈
大日本茶道學會本部



日本一
日本の眞の紹介……志賀重昂
日本一時評(普通選擧と米の問題・人種差別撤廢・朝鮮騷亂と自治策)……浮田博士
禁酒國……戶田海市博士
朝鮮騷亂と我維新……井上劍花坊
大學教授洋行無用論……三浦周行博士
解放されたる社會主義
學生耽溺物語……風花散史
出齒龜會見記……婦人記者 高田ゆたか
酒鬼の井上さん……上山野
長編小說 かの女……田山花袋
毎號十大記事掲載
定價金拾錢
東京牛込神樂坂南北社

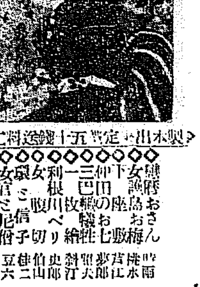
株式名義書換停止公告
來ル四月廿五日ヨリ第十一回定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止ス
大正八年四月
東洋拓殖株式會社

田岡石商會
有價證券現物賣買
金融の仲介
其他一般信託業務
東京市日本橋區佐內町五
電話本局四七五二番

サンエヌ萬年筆
字探し懸賞募集
問題 此の廣告中に萬の字幾字あるか
賞 正解當選者一人ニ一本限り定價金壹圓參拾錢のサント萬年ペン、合金ペン附五百本提供す
解答及當選 解答ハガキに限る 四月廿日切 大阪市本町サント製作所
主題方法 本社が發賣七週年を紀念として[illegible]
購買廣告
光州監獄

新學期第一の必備品＝供給の準備遺憾なし
武信 和英大辭典
和文英譯に際して之れが擬議を思ふ時敏活なる即答者は
武信和英大辭典也・語數實に卅萬博載深載餘蘊なく
其應用力廣大にして活用の才を潑剌たらしむ!!
定價金參圓五拾錢 金四圓五拾錢
增版又復出來
研究社
東京麴町區富士見町

男禁制
人情倶樂部 春季增刊
內容本位の



人情倶樂部發行所

## ◇米人にも賛成者あり
### 日本の人種平等案に同情す

傳へらる所に依れば濠洲首相ヒューズ氏は日本の修正に反對し人種公正待遇を正式に提案するに於ては日本は之を利用して白人濠洲の利益を毀損せしむるに至るべしと主張しつゝあり然れども一方に於ては日本の提議に賛成を表するもの少からず現に巴里に在る有力なる米國人中にも賛成者あり彼等は日本が今日迄米紳士協約を實行せる跡を見且つ日本が此修正を努識せるは國際聯盟をして永久に國際間に禍根を表するの具たらしめんと欲する美はしき動機に出でたるものにて此の一事を以てするも疑を解くに足らんと又日本委員の議論及び其の決然たる主張が同情を受けつゝあるは疑ふの餘地無く巴里に於て指導的地位に在る思想家は熱心に之れを賞讃しつゝあり(巴里電報)

## ◇完全なる諒解あり
### 四國會議と我特使の立場

四國會議に就き在巴里某外交家は曰く「日本は歐洲政局を閑却するに非ざるも極東の強國たる立場に鑑み純歐洲問題に干與するは其國是に許さずされど苟も極東問題に關するに於ては強硬に其優越權を尊重せしめざる可らず西園寺侯と英國首相ロイド、ジョーヂ氏との間には既に四國會議の内容に關して完全なる諒解あり其間毫も感情の疎隔なし」と(巴里電報)

## ◇佛の提議に反對

米國講和委員は過激派の侵略を阻止する爲め波羅的海より黑海迄聯合軍に依り防禦線を設く可しとの佛國の提議を全然實行不可能なりとして反對せり(巴里電報)

## ◇四國會議の難關

四國會議の難關はライン河流域の大炭田を佛國に併合するや奈何にあり(巴里電報)

## ◇講和條約締結期

英國首相ロイド、ジョーヂ氏は講和條約は四月廿一日の復活祭迄に締結さる可しと聲言せり(巴里電報)

## ◇賠償問題審議

英、米、佛、伊四頭目會議は五日終日對敵國賠償要求問題に付協商審議せり(巴里電報)

## ◇フ將軍の權限

獨逸が講和條約を拒否したる時はフォッシュ將軍はライン河沿岸の聯合軍に總進軍の命令を發する權限を有し居れりと(巴里電報)

## ◇領土問題と佛紙

佛國新聞は領土問題に關し佛蘭西は滿足すべき解決を得可き事確實なれど佛國輿論が要求しつゝあるが如き全條件が承認さる可きや否やは疑問なりと言へり(巴里電報)

## ◇佛紙聯盟案批評

エコー、ド、巴里紙曰く新國際聯盟案は事實上海牙平和條約と異なる所無く戰爭を未然に防止するに於て何等有効なる規定無し侵略的目的を有せざる同盟は聯盟規約の外にありて聯盟の精神を妨げず將來我國家保全は同盟政策に依るの外途無きは何人も諒解する所也(巴里電報)

## ◇ウ氏經過良好

巴里にて流行性感冒に犯され引籠り療養中なる米國大統領ウイルソン氏は其後の經過良好なれば全快期も近かる可し(巴里電報)

## ◇波國首相出發

波蘭首相は巴里に向け出發せり(巴里電報)

## ◇獨大罷業勃發せん

伯林來電=獨逸の勞働者は殆ど全部同盟罷業を爲し又爲さんとしつゝあり殊に伯林に於ては一大同盟罷業今にも勃發せんとしつゝありローカル、アンツアイゲル紙は報じて曰く政府は斯る罷業を容赦なく抑壓せんと聲明せるが中產階級中にはスパルタカス團に媚びんとするが如き傾向を示しつゝあり(倫敦電報)

## ◇派遣聯隊出發

聯隊の一部七日夜出發せり(新發田電報)

▲歩兵第十聯隊勝田大尉以下下士卒百名は七日夜善通寺を出發した

▲第五師團歩兵第七十一聯隊第二大隊長中村少佐以下將卒七百名は八日午後宇品港を出發せり(廣島電報)

## ◇日支條約廢棄主張

北京より發せられたる公報に據れば支那政府は千九百十五年初期日本に依り成されたる二十一箇條の要求取消を論じ此日支條約は國際聯盟の根本主義と兩立せざる者なれば廢棄されざる可らずと(巴里電報)

## ◇米政府に抗議か

米國アンダーソン、メーヤ會社と支那政府との武器供給契約に就ては其筋にて調査終了したるを以て我政府は之を平和の傷害と認め英、佛、伊三國公使と協調の上米國に對し抗議を提出せしむるに至る可しと(東京特電)

## ◇衛生諸法律勅令案

内務省法律案中今期議會を通過したる衛生に關する諸法律は愈來る五月一日より實施の筈なるが右實施に伴なふ各種勅令案十數件は地方長官會議前本月下旬迄に何れも法制局に回附さる可く同勅令案は左の如し(東京特電)

一、結核豫防法第五條に依る勅令に關する件
一、同第七條に依る療養所入所費用負擔及徵收に關する件
一、同國庫補助に關する件
一、同家族生活費補助に關する件
一、同施行細則に關する件
一、トラホーム豫防法施行規則に關する件
一、精神病者監護法施行規則に關する件
一、精神病者看護法第二條に依る患者の入院に關する件
一、阿片法施行規則に關する件
一、醫師會令に關する件

## ◇全國中等學校長召集

文部省にては五月中旬を以て全國高等女學校及び中學校長並に各府縣視學官等を召集し視學實施と共に諸般の施設事項に就き協議する筈(東京特電)

## ◎商議陳情
### 撫順炭値上問題

京城商業會議所にては撫順炭値上問題に關し全鮮各會議所の意見を徵せし所何れも此際反對の意を打電し來りたるを以て茲に朝鮮商業會議所聯合會の名を以て滿鐵理事に陳情書を提出せるが今其要旨とする所を聞くに滿鐵は近き將來に於て撫順炭の朝鮮に於ける販賣價格一噸に付金五圓を引上げ尚ほ朝鮮への移入額を十五萬噸に激減せんとする議あり之れ種々の事情上已むを得ざるならんも此の事たる要するに滿鐵の事業上より觀れば些細の事柄なりと信ずるも朝鮮に取りては其影響少からず產業開發上甚大事と言はざるを得ず朝鮮の民度は内地又は滿洲に比し頗る懸隔あり今日に於ても燃料費の高價なる生活上相當苦痛を受けつゝあるに昨年來薪炭の補給に就いては諸方面に亘り努力を爲し居れるも石炭の爲め木炭薪柴は自然高値を喚びつゝあるに加へて更に滿鐵石炭市價の引上に逢はば薪炭の市價も之に伴ない當然高値を唱ふるは疑ひなくして會議所一同の苦心は勿論當局の努力も水泡に歸すべく其影響の及ぶ所測り知る可からざるものあるべし且つ朝鮮の產業は年々開發され工業用の石炭需要額最近著しく增加しつゝある折柄滿鐵が現在の供給量を減じて十五萬噸と言ふが如き少額に限定せば一般民衆の均霑量は極めて僅少の數量に止まり

▲到底總需要量の幾分の一にも及ばざる結果となるべし冀くは朝鮮產業開發上滿鐵の同情ある配慮を得たしといふにあり

### ▼苦痛は減量
大村京商書記長談

撫順炭の値上は朝鮮全道に亘る大問題にして我朝鮮としては大なる打擊と言はざるべからず朝鮮に於ける石炭の消費量は年々增加しつゝあるのみならず產業の發達と商工業の勃興に伴ない今後益需要の增加すべきは言ふ迄もなし而して今回の値上は大正七年中の協定價格原價約十四圓に比すれば約四割の引上にて七年中滿鐵より受けし配給量に比すれば約三分の一の減量となれり今回の値上にして果して實行されんか之が當然の結果として京城電氣會社の如き約十五萬圓の支出增を來し同時に自然電燈瓦斯の値上となり其他湯屋の値上と

▲各工業製品の昂騰は勿論石炭以外の燃料たる薪炭の騰貴を來し各方面に影響する所甚だしく民度未だ低き朝鮮としては其苦痛到底忍ぶべからず而して我が京城に於ける一年間に於ける石炭の消費量は總計約九萬七八千噸にして仁川平壤鎭南浦新義州其の他の都市に於ける消費量を合算すれば十五萬噸を超過す而も内地炭は秋風嶺以南の地に在りて消費さるゝ數量も京城以北に於て需要さるゝ數量は殆んど言ふに足らずされば現在の京城以北の地に於て使用さるゝ炭量は今回配給を受くる炭量より見る時は五割以上の減少となり加ふるに電氣會社水道官廳會社工場等に於ける

▲消費量を除けば一般に於て殆んど其の供給を受くる能はざることゝなるは想像に難からず然らば此の不足量は果して何によりて補はるべきや朝鮮には安州炭成興炭等あるも其の產出額僅々にして未だ言ふに足らず平壤の燃料たる無煙炭に就ては昨今無煙炭の燃焼法發明せられ目下特許出願中なりと聞く卽ち之が完成の曉は無煙炭の使用容易となり將來稍々希望に値すべきも目下の處未だ問題とならず内地炭は京城移入の價格二十八九圓乃至三十圓を唱へ撫順炭より尚高し要するに撫順炭の値上は朝鮮に取りては重大なる問題にして先づ其の價格よりも配給量の減少に於て一大打擊といはざるべからず

## ◎滿洲粟の暴落
### 四十萬石の輸入計畫=百數十萬圓の巨損=受渡苦情頻出=大商店の打擊

米價の急落に伴ない滿洲粟の暴落も亦慘澹たるものあり現に三月上旬に於て一袋(七斗餘入り)上物十八圓五六十錢を唱へしもの昨今は十三圓五六十錢となり一袋

▲平均五圓見當の低落を來せしため二月末より滿洲粟の大輸入計畫を立てたる三井物產鈴木商店共益社齋藤商店等はその朝鮮に於ける契約品の受渡しに付き少からぬ煩累と面倒を惹起するに至れるが右に付某消息通は曰く京城有力商店の滿洲粟大輸入計畫は二千車約四十萬石といふ巨量にて其殆んど全部を北滿に於て高値の時代に買附を了し居れり而して今日までに朝鮮に輸入されしものは

▲約二十萬石 二十萬石見當と見て大過なく尚ほ殘存せる形なり然るに相場は一袋五圓見當右約七圓の慘落となり加ふるに騷擾事件もあり前記大商店の如くこの間に粟の買受け契約をなしたる各地の商人は手附け金——一車五六百圓位——を流し何彼と苦狀を告げてその引取りを拒むもの多く殊に信用により取引契約を結べる者の破約も頻出し大商店の頭痛は大方ならざるものあり今や四十萬石の粟と見て假りに四圓平均の値下りとするも百六十萬圓の巨損を大商店並に契約商店にて負擔せざるべからざる譯なるが滿洲粟は五月末より六月に入り麥の收穫期と瓜の出市を見るに至れば

▲賣行き杜絶 し且つ變質の處もあるに付各商店も勞慮し居れるものゝ如し而して前記各店中鈴木商店は比較的處分未了物少く同店當局も漸く安堵の模樣なるが三井物產は尚ほ高價買附物の手持ち莫大にしてその放賣に付各方面に盛んに引合をなし居れるが如く更に同店は正米商に於て

米 先高思惑を強烈にし世上の物議を醸起するまでに買煽りたる正米商は釜山及び平澤方面鎭南浦方面に合計約六萬石あり之等の値下り及び金利損を見積らば其の

▲損失莫大 のものあり三井支店は米價の反騰を待つべく持久の商策をとる由なれど米界の前途果して如何その切り抜け策の巧拙は粟の大暴落善後策と相俟ちて朝鮮の物產支店にとり大問題なるもの、如し

## ◎支那講和使態度(三)
二月八日在巴里 本社特約員 上田碩三

◎支那代表の態度に就きては更に吾人の解し得ざるものあり、正使陸氏が巴里に向ふ途中、日本に到るや、我が内田外相は親しく陸氏と會見し互に意見を交へ、殊に膠州灣の處分に關し、當時兩者の間に圓滿なる諒解を得たる事實なり、而も一度日本の地を離れて巴里に來れる支那代表の態度は如何、殊に膠州灣問題のみならず遠く滿洲問題までも持ち出すに至りては吾人先づ支那代表の良心を疑はざるを得ず、否、思ふに陸氏自身は適に内田外相との一件もあれば自ら陣頭に立つを好まざるものの如く特に對日本の關係問題に就いては總て王、顧の兩副使を陣頭に立てしめたり、或は兩副使の意氣込み猛烈にして陸氏は之を制御する能はず爲に正副兩者の間各區々の進退あり、と說くものあるも陸氏にして眞に國を憂ひ且つ信義を重んずるの士ならば須らく我が代表と會見を重ね、若し互ひに意見を異にする點あらば胸襟を開いて之を談じ以て日支親善の實を擧ぐべきにあらずや、談じて而して後意見の到底相一致せざるを知らば茲に初めて堂々の陣を張つて相對抗すべきにあらずや

◎吾人の聞く所によれば我が委員中の某大使は陸氏と舊知なる爲め其の巴里に入るや、直ちに彼をホテルに訪ふの意を漏せしも、陸氏は之に對し他人に名刺を託して鄭重に回訪の意を示せる外全く音沙汰なし、爾來日本人にして支那代表と舊知の故を以て訪ふものあるも彼等は努めて之を避けんとするの風あり、斯くの如きは實に個人として禮を失するの甚だしきものにして共に凡そ支那代表の心底の那邊にあるか蓋し此一事を以て知るべきにあらずや

◎畢竟支那代表の爲さんとする所は事大思想に捕はれ而して一時の快を貪らんが爲にすぎず、彼れ離間中傷の類にして眞に國家を思ひ、東洋の平和を念ずるが如き深慮に出でたるにあらず、吾人は寧ろ是れ支那本國政府の意を體せるにあらずして氣焔横なる代表諸君の出先きの小手業に過ぎざるなきやを疑ふものなり、若し夫れ支那に對する日本の態度に就ては正々堂々として何人も之を諒とし正義を認めざるものなく、百の中傷千の離間、固より賢明なる列強代表者の聽を惑はすも能はざるに、徒らに小策を弄し一時の快に走るに於ては是れ實に支那自國のために却つて禍を招くの所以にして吾人は斷乎として支那代表の反省を希望せずんばあらず巴里會議の終末は尚遠し更に會議の議決は決して世界の諸問題を解決し終るにあらず願はくば自愛せよ(完)

## ◎京城通關貿易

京城稅關出張所の調査に係る三月中の京城通關貿易狀況を聞くに輸移出品價合計四十萬三千五百五十八千四百四十五圓にして前年同期の貿易輸移出額三十九萬二千八百七十八圓輸移入額百九十五萬二千六百十七圓に比し輸移出は一萬一千圓輸移入百六十六萬六千餘圓の增加を示せり今輸移出入品の主なるものを擧ぐれば出に在りては米の五萬餘圓大豆の二萬餘圓なるも入に在りては粟の五十二萬八千餘圓綿絲の十二萬三千餘圓生金巾及び晒シーチングの十二萬九千餘圓の十五萬八千餘圓日本木綿の七萬九千餘圓毛織物の六萬四千餘圓等なり品名價格の主要なるもの左の如し

▲輸移出品之部(單位圓)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 米 | 五四、三六〇 | 大豆 | 二三、九五四 |
| 蕉石炭 | 一〇、三〇四 | 牛皮 | 二三、四四四 |
| 煙草 | 四五、五六九 | 雜品 | 九五、〇六〇 |
| 其他數品 | ... | 合計 | 四〇三、五五八 |

▲輸移入品之部(單位圓)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 粟 | 五二八、〇五〇 | 砂糖 | 六六、三三〇 |
| 綿絲 | 一二三、〇六〇 | 日本木綿 | 七九、三一二 |
| 生金巾及晒シーチング | | | 一二九、八〇〇 |
| 晒金巾及晒シーチング | | | 一五八、五〇三 |
| 毛織物 | 六四、一五四 | 洋紙 | 四四、五五〇 |
| 諸器械類 | 四六、三六四 | 紙類 | 八六、九五〇 |
| 鐵、鋼 | 三一、七五三 | 小包郵便物 | 一五〇、三四四 |
| 其他數品 | ... | 合計 | 二、〇八八、二四五 |

## ◎貯米筋の商策

米價暴落と地方騰貴のため沈衰せる米間港場並に京釜線沿線各地に對する奧地よりの廻米は極めて不振の狀態を呈し居れるが生產地に於ける正米は米乃ち移出能力を有する正米は殆ど巨量に上り居る模樣あり現に近來貯米筋の放賣なく又開港場に對する委託米としての積出し等なきため生產地に於て米穀金融を求めて米價の反撥を待たんとする者多き傾向あり殖產銀行地方支店の如き此種の申込み少からずと

## ◎八年度組合豫算

京城學校組合にては十一日午後一時より組合會議を開くこと既報の如くなるが同會提出の八年度組合豫算案左の如し

▲歲入之部
三十八萬三千八百四十二圓 經常部豫算高
十五萬四百三十一圓 臨時部豫算高
合計金四十三萬四千二百七十三圓

▲歲出之部
二十四萬四千四百九十七圓 經常部豫算高
二十一萬九千四百七十六圓 臨時部豫算高
合計金四十六萬三千九百七十三圓

## ◎移民成績良好 東拓

本年募集の第十回移民は其筋より未だ認可の指令なきを以て着手の運びに至らず着手期は多分本月下旬頃なるべしとのことなるが既に一般來内鮮朝鮮を通じ移住申込者漸々增加し四月一日現在に於て内地側第一種八十二戶第二種十九戶朝鮮側第一種二五戶第二種五戶合計百二十八戶に達し前景氣頗る良好なり要するに右の現象は既往移民の成績良好なる爲め相踵で移住を希望するに至りたるものなるべしと

## ◎石塚總裁來鮮 東洋拓殖

東洋拓殖會社總裁石塚英藏氏は會社理事異動の結果滿鮮各支店の事務視察を兼ね打合せの爲め十二日東京出發入城すべしと

## ◎下層金融機關 京城

殖產地方係最近の調査に依る管内の下層金融機關たる質屋賴母子講等の現狀を聞くに左の如し

▲質屋業 内鮮人にして質業並に質業を兼營せるもの 本道金融に於て五百三十九名 資本金額 百六十六萬六千三十二圓 内現在貸出額 百六十十萬圓此の金利平均四分を示し 京城府のみに於て營業者三百六十七人 資本額 百三十二萬七千二百 一ヶ年貸出累計 五百三十萬八千圓を算し此の金利平均三分五厘を示せり

▲貸金業 管内金融に於ける貸金業者一千百十八名にして 資本額 六百十六萬八千七百十五圓 貸出額四百六十七萬八千五百五圓を算せり

▲賴母子講無盡及賴 本道管内に於ける總組數 五千八十八を算し 既往掛金總額 二千四百五十三萬五千三百十二圓 未濟掛金總額一千 百六萬二千四百四十八圓を示せる狀況なりと

## 人事消息

▲兒玉友雄氏(歩兵少佐) 八日夜入城朝鮮ホテルへ

▲佐々木志賀二氏(全北第二部長) 八日夜入城不知火へ

## 烏瞰錄

差別待遇問題の雲行は日に日に怪しう成つて來た▲是れが原因は外交の巧拙以外委員の語學の力の有無が大に關係するらしい▲目下巴城中の前末元貞氏の談に依ると西園寺侯の佛蘭西語も座談で御茶を濁す位のことには差支あるまいが▲列國委員を下に瞰下して滔々と意見を述べ又は他の説を辯駁するなぞは迚も思ひも及ばぬ程度で▲牧野男や松井大使とても亦其の通りだ只一人珍田子だけは本物で如何なる場合でも堂々と行れる人だ相だ▲白耳義皇帝は工學博士の學位を有せられる皇后は醫學博士の學位を有せられ▲皇帝御旅行の際は自ら機關車を操縱し線路に依り夫々速度を加減し給ふさうである▲飛行機は何時も自ら操縱され白佛、白英間の如きは飛行機にて往復さるゝことに定まつてをる▲或る人が日本御來遊を御勸めした處が陛は飛行機の便で旅行は平常の番だやと仰せられた相である▲皇后は戰時中常に戰線より百基の近距離に親しく御出張あり戰傷兵の爲めに介抱せられた▲餘り戰線に近い爲め時に御退却の遑なく貧民家の地下室に二三時間も潜伏し▲獨軍退却後に御避難ありて内部より鍵を掛け口を脫して御無事御歸還せられた事もあるさうだ

寄附金(一部)

金五十錢 富川金融組合 西田元吉
金五十錢 同 一浦沙
金五十錢 同 李
金壹圓 順安普通學校 黑崎
金壹圓 同 佐久間たつよ
金五十錢 小宮芳太郎
金五十錢 小松吉藏
金壹圓 田中上等兵
金五十錢 上田淸太郎
金壹圓 永野榮治
金壹圓 武藤島
金壹圓 伊藤乙雄
金壹圓 鄭井義八

…衛生實施の狀況を視察し種々研究中なるが其後齋藤内務部長をして内地及朝鮮其他各地の…

## 大阪期米特電

前場 後場
[illegible]

新 二七一、二〇 二三五、〇〇
同 二五〇、八〇 二三三、〇〇
紡 [illegible]
鐘 [illegible]
東洋汽船 [illegible]
大阪商船 一四四、八〇
郵船 [illegible]
宇治川水 一九四、一〇 一六九、〇〇

## 下關期米特電

高値 三一、七四 三一、五〇
安値 三一、四〇 三一、〇九
止り 三一、六七 三一、〇九


自動車
本校卒業生の成績は校外生と雖も運轉手技師販賣員となりて收入意大なり爲に本科三年本科半年専科月卒業及校外生募集中込至急請求東京市京橋區 東京自動車學校 大阪市市岡町 大阪自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車講習所

朝鮮總督府
一、電話交換機外電話用品其他…右ノ入札ス詳細ハ四月十日以後ノ官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

一、屑紙賣拂…右詳細ハ四月十日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

購買入札
第一號 印刷用紙七十二萬枚外一點
第二號 煙草耕作免許證用紙一百冊
右詳細ハ本日ノ本府官報ヲ見ヨ
大正八年四月十日
朝鮮總督府

被服拂下入札
一、軍衣袴外二十二點
一、大正八年四月二十八日午前十時
右入札希望者ハ詳細ヲ義州憲兵隊ニ就キ承合スヘシ
大正八年四月七日
義州憲兵隊

公告
一、馬車五〇枚外一點
右來ル四月十二日午前十一時入札
希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

公告
一、馬車々輛大修理外六點
右來ル四月十二日午前十一時入札
希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

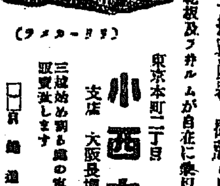
鍼灸
本町三丁目 藤井百太郎 濟生堂

開店御披露
安東縣江岸通三丁目十八番地 荒川組 荒川吾吉
何卒御愛顧御用命ノ程伏テ奉懇願候也
四月一日

左官建築材料
セメント石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔苆 各種塗料用品 左官用東京鏝 建築材料種々 各種耐火煉瓦土 火山灰硅藻土 各種耐火煉瓦 各種苆類製造 鑄工要鐵所用品
小野田セメント株式會社平壤支社製 石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 コークス コールタール 特約販賣
九州火山灰合資會社 特約販賣
京城旭町一丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番
卸商 戶澤商店

質
倉庫完全 京城若草町三八金井醫院裏 麻生質店

可驚新發明
腎臟病及膀胱加答兒
御申越次第本藥の病理作用并に養生法等詳報可仕候 定價二週分金參圓五拾錢
東京市神田區錦町三丁目十一番地 一心堂石井眞

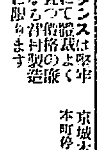


春の寫眞
郊外散步の季節になりました長閑な春の野邊に寫眞器は輕便式「アイデア」「パール」「リリー」手提寫眞器を御薦めいたします
□特色は乾板及フヰルムが自在に使用出來ます
三越始め有名な寫眞材料店に販賣致します
東京本町二丁目 小西本店 支店 大阪長堀橋筋一丁目

◇春服地新荷著廣告◇
一、合物背廣地其他各種
一、舶來セル單物地各種
一、既製品背廣コート、インバネスレンク其他各種
右各品今般新荷著仕候に付き多少に拘らず御用命仰付被下度候に本年は内地より斯道の技術に熟練せし職工多數傭聘致候間如何程至急の御用命にても相應じ可申裁縫の點に付ては充分注意致し懇切を旨とし御製可致候間倍舊の御愛顧の程奉希上候 敬白
平壤旭町 丁子屋洋服店 長電二七番、振替京城三五二番

旅行具專業の
岩田鞄店
京城本町二丁目(電話五九四番)

移轉開業御披露
弊庵儀從來旭町一丁目に於て營業仕居候處今般左之處(元皆樂園跡)に移轉拾日より開店仕居候間不相變賑々敷御來車之程偏に御願申上候
庭園の櫻花も滿開
サクラビヤホール開始
海川魚御料理
仕出し
京城本町五丁目 文樂座隣り
權平庵 電話二三三七番


タンスは堅牢にして體裁よく且つ價格の廉なる津村製造に限ります
京城本町四丁目本町停留所より西へ半丁
津村箪笥店 電話一六七〇番

百名八日渡鮮の途に就けり（敦賀電報）

◎其後の弔慰金

高田第十三師團新發田、村松兩（聯隊）金一圓　京畿金融組合　大向相太郎　金五十錢　同　……金五圓　同　……金五十錢　同　……金五十錢　同　山田……金一圓　同　長谷川宇吉　金壹圓　同　西岡尼ゆき子　金壹圓　同　森川英太郎　金五十錢　同　加納幸馬　野町千代結　宇都宮虎膽太　林五六郎

◎除穢問題（釜山）

釜山府にては汚物除却法に關し府事務官大邱、京城、平壤、鎭南浦方面の……七日歸任せるを以て府當局に於ては之れが實施に付審議中なり

## 大阪株式市電

九日　紡　前場……　後場　一九九、〇〇

米　同　新……九五、六〇　……九五、〇〇

## 神戸……

九日　寄付　前場　三一、六六　後場　三一、四九

寄付　三一、一〇　三一、七〇
高値　三二、〇一　三一、〇〇
安値　三一、六九　三一、五〇
止め　三一、六九　三一、五五

# ◎奇想天外の誤報

## 頻りに曲筆舞文して日本を誣んとする外字紙の奸策

## 事實に徴して之を見よ

今次の朝鮮騒擾事件に關し或る種の外字新聞の報道する所を見るに事實を誇大に記述する而已ならず或は全く無根の事實を捏造し其の甚だしきに至りては帝國の官憲が半島に於て一大强壓を試みつゝあるかの如き謬説を敢てし盛に◇日本中傷の筆を弄し居れり現に四月五日發行のチャイナプレッス（發行所北京）は其電報欄に於て三月北京著電レーターペシフイクサアビス即ちルーター電報として報じて曰く『日本官憲は這回の鮮人示威運動に對し非常なる强壓を加へつゝあり其一例として三月廿八日に於ける京城の示威運動に對する日本官憲の態度を見るに明かに之を立證せるものなり即ち彼等は一大强力を以て鮮人の運動を壓迫脅騙し遂に鮮人側に一千名以上の死者を出したり其他の地方に於る情況は未だ詳報に接せざるも死傷者は夥しき數に上る可く◇事態は益紛糾危殆に瀕しつゝあり』と而して同じく支那新聞たる北京デーリーニュース紙も亦チャイナ紙と異曲同工の記事を掲げて頻りに排日熱の鼓吹に努め居れるが其他の外字新聞中に於ても排日派のものは或は一鮮人少女が日本の某大官の爲に頭を切斷されたりとか或は日本憲兵は三人の騒擾者三百名を京城に於て逆殺したりとか全く奇想天外より落つる底の想像を逞しうし有らゆる捏造記事を以て誣妄し◇捏造の浮説を喧傳しつゝあるなど排日外字紙の態度は言語に絶したるものあり。我帝國は世界に比類なき君子國なり其の正義人道に對する觀念の嚴正にして公平なるは光輝ある歴史の立證する所にして宇内萬邦の齊しく之を承認するものなり朝鮮に於ける統治の如きも極めて文明的にして寧ろ今日の朝鮮民度に對比し文明に過ぎたるを思はしむる程なり這次一部頑迷不逞の鮮人が衆愚を煽動使嗾して妄動騒擾を爲すに方りても最も◇進歩せる開明の方法を以て之を取締り毫も壓制兇惡の手段に出でず寧ろ山間僻陬の地方に於ける兇惡なる暴徒に對しては制止の必要上時に或は威嚇の爲め發砲する事ありと雖も斷じて非法なりと云ふを得ず

◇春の水（鷺梁津の眺め）

# ◎野砲兵出發期

## 騎兵中隊は延期

第十九師團の騎兵二十七聯隊の龍山駐屯中隊は十日早朝羅南に向け出發の豫定で過般來着々準備中であつたが騒擾其他時局の爲め急に出發を見合せ内地より第廿師團騎兵第廿八聯隊が四月廿四日頃着龍するので夫と更代して羅南に向けて出發するさうであるが野砲兵は豫定の通り十三日朝龍山發の特別列車で出發する筈である

# ◎劇烈な警官爭奪戰

## 七十名の募集に五十名　朝鮮に來るのを好まぬ

警官募集の爲め内地に出張し居る警官練習所長松井氏は八日歸任せり氏は這回の募集成績に就て語る

◇今回の警察官募集人員は七十名で募集區域は熊本、鹿兒島、佐賀、大分、山口、廣島の六縣に亘つて募集したが前回の如き好成績を得る事が出來ず漸く五十名の應募者を得た何故斯く應募者が減退せるかと云ふに内地に於る警官爭奪戰の激しきと内地では一人の巡査受持人員五百名に對して◇朝鮮は九百名即ち受持人員に於て四百名の差があつて比較的勤務が苦しいと云ふにあると因に右應募者に對し十日警官練習所に於て入所式を擧行の由なるが入所員の中には以前一度にても警官を奉職の心得ある者に對しては特別の教育法により修業期を短縮し速かに奉職せしむる方針なりと

# ◎講和會議豫測

## 匈牙利革命の影響　國際聯盟の大陰謀

本年元旦號の紙上に講和會議に關する古易豫言をなして予は『講和會議は風火家人の卦にして騒合々國中間して進むも中頃我に仇し紛擾を極め『天地否』となり▼講和の進行上種々の障碍起りて進捗を妨ぐべし成立の結果我國の利益は滿足ならざるべし』と述べたるが然せる哉意識の進行陰明の如く捗らず今日迄の經過は到底四月中に調印の運びに到らざるのみならず匈牙利の革命騷擾は今や倍々激烈▼民心を惡化し講和の進行上及び國際聯盟の理想に向つて障碍を與ふる形勢あり此上五大國の策應如何に依りては歐洲の平地は更にヂレンマの慘禍を蒙むることあるべし（岡村弁石述）

# ◎彼等の傳ふる如く

## 李承晩等は巴里にありや

## 彼等が善良民を煽動する標語

## 巴里に一人の鮮人無し

今回騷擾事件の發生以來より種々なる流言行はれ在京鮮人中の排日者李承晩等十餘名は已に佛國巴里に在り朝鮮の獨立に關しウイルソン氏に請願せりとか▽講和會議に擁護せりとか或は鮮人多數の意見を表明の要ありとか甚だしきは宣川地方の如き講和委員中の或者が朝鮮騷擾の狀況視察に來着すとかウイルソン自ら飛行機に乘じて京城に來るとか傳へられ內地人すら鮮人の或者が已に巴里に在るを信ぜる程なりしが近く米國より渡來せる某新聞關係者の談話並に在哇よりの通報に依り全く其事實なき事明白となれり

▽在米鮮人の歐洲に往くには米國外務省の旅券を要し同旅券には日本大使館又は總領事館の證明を要する者にして近時一人の渡歐せる者なく李承晩其他排日者の米國に於ける所在地は一々明瞭し居る由にて斯る無根の虛說を以て善良なる鮮人を煽動し其結果今回の騷擾を惹起さしめ遂に死傷者を法律上の罪人たらしめし▽天道教徒耶蘇教牧師其他煽動者の罪責は誠に甚大なる者ありと言ふべく其の嚴重の處罰に價するや何人も異論なかる可き

# ◎三萬頭の牛を屠た

## 屠獸場の屠手山下さんの語

## 日々市民の口に入る牛が三四十　畜類でも往生際の善惡がある

京城で一日に幾頭の牛が食料として屠殺されて居るか京城屠獸場で聞くと平均三十頭乃至四十頭である、最近は◇物價騰貴と騒擾の影響で日に二十頭位迄で市場の賣行きが減つたりで比較的安い、其上に例年二月頃から八九月迄は屠殺の少い時期である牛肉が食膳に上る迄には牛肉店自身が市場で江原黃海咸鏡南北道などから來る牛を百貫目百四五十圓の相場で買入れ其を屠獸場に引張つて行く、屠獸場では毎日午前八時から午後二時迄に屠殺すべきものを受け附ける十時過ぎると道務部の獸醫官が來て生體檢査場で◇生牛の儘で體重を計り檢査をする、合格したものは屠場へ曳入れハンマーで眉間を擲し脊髓に棒を突込んで止めを刺す、それから頭を切り革を剥いで內臟を除去する、其處で獸醫官の再檢査があつて合格したものは警察官の檢印押捺を受けて始めて市場に出されるのだ。鮮人は牡牛を殺し內地人は牝牛を殺す。剥いだ牛皮は其儘で朝鮮皮革、大正貿易の二會社と東大門の朴商店とへ一斤四十二錢位の相場で一枚三十圓見當で取引される、血は牛一頭で六升から◇一斗近く出るが之は京城府の所得に定められ年度契約で拂下げられる、屠獸場に八年來も勤めて居る光熈門外の京城屠獸場の屠手の山下さんが語る『日に現在は平均三十頭屠殺して居ますが、以前は倍だつたので八年間に一日十頭宛屠殺したとしても約三萬頭の牛を屠つた譯です、牛にも往生際の善い惡いがあるもので牛は往生際が善いから樂ですが豚や犬は屠殺する時悲鳴を上げるので殘酷だと云ふ氣持はしません、豚や犬は屠場で錯の上に寢かして首に刀を突付け咽喉笛を切て殺すのですから◇隨分殘酷です豚は日に十五頭平均位で馬は月に一頭が精々犬は警察側の手を經て來た犬殺しの犬である、こんな犬は所謂野犬として屠殺されるもので大正七年度は四百十頭を算した、犬の屠殺したものは鍾路本町兩署共に引取手があつて下等鮮人の食料に供されて居る、水標橋附近の李成根と云ふ男が主として狗肉を賣つて居るさうである、右屠獸場主任の談に依ると屠殺する牛は概して六七歳位のもので二歳以下や姙娠中のものは屠殺しない事にしてゐる、私の見た牛で◇一番重かつたのは百廿五貫で豚が六十貫と云ふものでした。追々鐵道も開通して來て市場も開かれたから屠殺手數も幾分かは增すであらうと思ふ』と云つて居る、血腥い風が温かく流れる、かうして觀風洞の京城屠獸場では日々約四五十の牛が人間の生活の爲に失はれて行くのである

# 春を探ねて

# 溫泉の里へ（6）

## 惜しき東萊の春を後に京城へ！京城へ！

（平壤生記、さんみ畫）

四月三日午前七時、驛下の街を去る汽笛の聲にく〳〵しさに眼を醒ます。枕頭の玻璃窓、唐色の帳を垂れたる窓に◇水色の光漂ひ、恰も水底に在るが如く寢醒めの視野に映ず。傍のトム君は前夜の寢不足か、猶ぶべく念入りに眠り込めり。前夜は必ず叩き起さんことを誓ひしも未だ曾て他人を起したる例なし。然るに始めてトム君を出し抜き起て眼を醒まし直ちにトム君を叩き起して已まん◇早起を誇らん、多少可哀想なり。何となれば早朝叩き起さるゝの苦痛は手前自に經驗し他人も亦斯くやあらんと測知の情止み難ければなり。されど九時には急行列車に出發せざる可からず。乃ちトム君を喚び起して浴室に入る、浴室を出で、急ぎ服裝を整へ食堂に入りし時は早起連中の大半は既に食事を終へ土產物の手配りなど濟まして出發の◇準備を整へ居たり。何て前も亦人並に名物の煎餅を購ふ不思議にケー君も煎餅の小籠二個を購ひ女中前に立ちて迎ひの自動車を待てり。ケー君の土產何を以て不思議なりと云ふか……。

そは彼が嚴格にして土產物など買ふやうな顏を持合せず、且つ下宿生活の獨身者なれば彼れの土產物を受くるの果報者は何人なるかを解するに苦しめばなり。各々◇名殘惜げに花下を逍遙し迎ひの自動車に分乘して東萊を後にせしは午前九時なり。釜山棧橋停車場より直ちに新調の急行列車に乘込む。一二三等、及び食堂車を通じて從來の列車よりも數倍綺麗なり。車中は往旅よりも一層騒がしく喋やぎ土產物の遣り取りなどにて各々遺憾なく茶目振を發揮せり（完）

# ◎出征部隊出發

西伯利出征の第十四師團は八日午後零時廿五分步兵第五十九聯隊の一部を第一とし第二十聯隊の一部をも出發せしめたるが歡呼の聲に送られつゝ勇ましく出征の途に就けり（東京特電）

# ◎京城高女入學式

## 十日午後擧行

公立京城高等女學校にては十日午後一時より同校講堂に於て新入生約二百名の入學式を擧行に付き新入生は父兄同伴登校すべしと

# ◎上り懸けた白米相場

惑漸くは內地の米價行きと出穀の有無で上下する白米の小賣相場が六七兩日五厘方値上を實行して現在一等米升九錢二等卅八錢五厘を稱へて居る未だ上されるかどうかに就て某氏は語る◎玄米の御値が上つて來て現在三十八錢五十錢の强味に對し小賣が一升三十九錢と云ふ相場だから石當りで僅五十錢の口錢と云ふ始末である此儘で押し進んだら小賣相場はジリ〳〵高まる筈であつたが堂島其他內地相場が幾分か下つて來た結果此二三日來內地からの◆註文が途絶えたので朝鮮の玄米も弱含みになつて來たので茲暫くは保合となるであらう然し內地の模樣如何と地方の出穀に依つて上下があるから知れぬ

# ◎文豪メ氏の秘密結婚

## 新夫人は青鳥の名女優　先夫人は有名な美貌家

白耳義の脚本家モーリス　メーテルリンク氏は數日前ニースのルネーダオン孃と◇結婚したることは一般に知れ亘れり氏は佛國ニースに在ること十年に及び今回の結婚はニースを去る十二哩の小村シャトーヌフド　コンテに於て極めて內密に行はれたり式場に列したるもの僅に法律上立合へる村民四名のみなりき此結婚は過去八年間のローマンスを飾りたるものにてメーテルリンク氏は當年五十八歲◇花嫁は二十六歲なり氏は五週間前第一夫人にして有名な美貌を有する女優ジョルジェット　ルブランクを離婚せり右に就き氏の友人たる米國脚本家にして聯合國美術協會の米國代表者たるヘンリー　ラッセル氏は語りて曰く『メーテルリンク氏は數週前巴里に於てジョルジェット　ルブランク　メーテルリンク夫人と事なく離婚せり◇夫人は女優にして又作家なり新婦ダオン孃は巴里に於ける人氣女優にて數年前氏の作『青鳥』のチルッルの役を爲して有名となれり當時前夫人はライトの役を爲し居たり今回の結婚の結果前夫人は華盛頓に於て演ぜらる可き氏の有名なる近作『白耳義の市長』の役割に◇變更を來す可し尚ほ前夫人は今日米國に於ける人氣女優にて數年前ボストンに於て演ぜられたるメーテルリンク氏の『メリサンド』の役を爲せり』と（ニユー）

# ◎十七の箱師

原籍岡山縣上道郡玉井村當時京城古市町二見旅館方宗政義治（一七）は去三月二十日午後十時安東行列車に南大門驛より入場券を買ひ一二等室に入込み乘客所持の金品を窃盜したるを手始めに前後五回に亘り同樣手段を以て一二等乘客の金品を窃取したるが去月十一日遂に南大門署にて逮捕され身柄は八日本町署より檢事局へ送られたり

# ◎不孝者を說諭

大阪市九條通三丁目伊藤方野田つま長男駒吉（四一）は五年前家出せし儘行方判明せざりしが同人は其後釜山富平町に一戸を構へ居住し居る事判明老母は旅費として十圓を釜山署に送附し早々歸阪するやう說諭方願出でたれば同署にては直ちに駒吉を呼び出し歸阪の上孝養を盡すやう申聞けたる由（釜山）

# ◎三店員の橫領

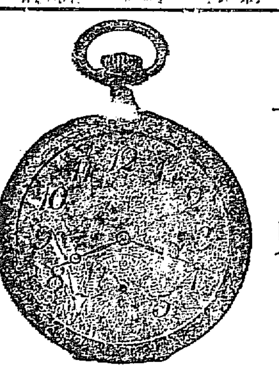
平壤旭町金久保雜貨店雇人友松茂吉（二〇）同緒方文七（一八）同店員濱田初太郎（二〇）の三名は共謀して主家の金三十一圓餘を橫領し賭町遊廓にて費消せし外友松は其の後更に金二十錢を橫領せしこと發覺目下取調中（平壤）

# ◎六代目祖太夫

以前竹本祖太夫は平山に稽古して六代目竹本祖太夫は所謂襲名披露の爲め一時阪地に赴き居りしが今回宣川天狗の招聘に依り渡鮮、一昨年來同地に稽古場を開き好人氣なりしが龍山の好者と契約あるため今回宣川を引拂ひ近々新龍山にて稽古場を開くの由にて同人は太夫として今が語り盛りに入り作切腹、油屋十人切其他得意のもの多く益進歩熟心なれば宣川連中は同人の引揚を惜みたりと

# ◎鈴木支店新築

鈴木商店京城支店は現在家屋手狹に付南大門通り株式銀行向ふ側に敷地を買ひ近く支店の新築を行ふ事となれるが多分十一月前に落成移轉することゝならん

世界第一

器械堅牢指時正確に於て絕對の信用を有する米國ウオルサム時計は獨り弊店に於てのみ直輸入しつゝあり時間正しき事を尊重せらるゝ各位は躊躇する事なく今直に購求せられよ

京城本町　田中兄弟時計商會

十八金製地專賣　側及製地無双

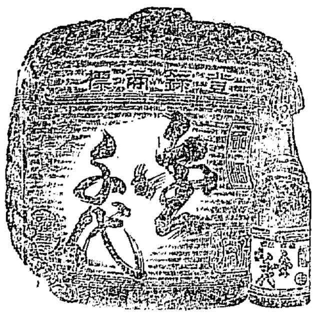
側新荷着

紳士用　六拾圓　七拾圓　八拾五圓　百拾圓　百四拾五　百八拾圓　貳百六拾圓　參百參拾五圓

貴婦人用　七拾五圓以上百五拾圓迄各種

御期待の銘酒

▲愛飲家の福音



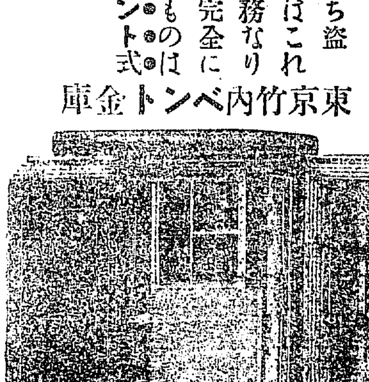
本年度の釀造五千石は更に一段の優良酒にしてシカモ廉價也今より直ぐ御愛用を乞ふ

▲愈本火賣出し

釀造元　平壤　合名　齋藤酒造會社

火災に勝ち盜難を防ぐはこれ金庫の任務なり其任務を完全に盡し得るものは此竹內ペント式あるのみ

東京竹內ペント金庫



京城　熊平支店

振替京城二一二番　電話　長六二四番　參堂五五番

一、藺草の栽培　二、疊表の製織　販賣並に之に附帶せる一切の業務

朝鮮製莚株式會社

取締役社長　柵瀨軍之佐
常務取締役　田中光政
取締役　荒井泰治
同　賀田金三郎
同　山本悅藏
取締役　伽斗煥
同　藤崎三郎助
監查役　松井邑次郎
同　金永哲

# 母と子 (百五十五)

北島春石作 森田久畵

## 男同士 (二)

けれど、その沈默も長くはつゞかず、昇一郎に依つて戰鬪は開かれた。

『恁うして貴方が朝鮮から御歸りなすつた事は、僕の甚だしく意外に感ずるところです。無論、鑛山事業に關する御用があつてでせうな。』

『いや、古瀬氏にも斷らず、突然龍淵を引揚げて歸京したのです。』

『それはます〳〵意外です。然し今回の御歸京は貴方の御一身上の都合に依ることで、敢て僕には關係せず、今日お尋ねくだすつたのも朝鮮で御交際を願つた誼のためでせうな。』

『いや、さうではないです。』と、雅巳は重々しく頭をふつた『貴方に御相談申したい件があつて、わざ〳〵遠方から參つたものとお思ひください。』

『ふゝむ、その御相談とは？』

『貴方の過去……即ち志保子夫人に關係した事です。』と雅巳が潔く言放つと、素直く光鋒をつけし方に強味が多く昇一郎は前額を滴竹割にされた心地した。

『志保子が……』

志保子が何うかしたのですか。今更御披露を申すまでもないが、志保子は神崎昇一郎の妻で、貴方とは何等の關係もなく思はれます。』

『無論、今日の岸上雅巳に對しては路傍の人にすぎんですが、四年前までは妻と呼んだ覺えもあり、又夫婦のなかには幸枝といふ娘までがありました。』

『それが虛か實か、僕はいづれ是非とも言はず以前に遡つてのお話を伺ふべき必要もない。』と昇一郎は形容しがたき苦痛の色を漂はせて『その件に關するお話ならば一切謝絶いたすから、速かに引取を願ひたいものです。』

『いや、お待ちください。』と靜かに押とゞめて『さう一概に仰有つたのでは、折角の御相談も出來なくなる、今度わざ〳〵朝鮮からまゐつたに就て、貴方は何か御懸念なすつて居らるゝやうにお見受け申すが、僕は双方に瑕をつけず、圓滿に解決せんがためなのです。』

『然し、その御厚意を受けたくないとすれば……』

『いかなる御言葉があらうとも、御相談の纏まらぬうちはこゝから一步も退けんのです。』

『うむ、まるで脅迫にも等しい。』と、昇一郎は不快滿々たる體で、椅子を離れていら〳〵と歩き廻る

『朝鮮では御別懇を願ひたいとも申上げたが、恁うなると今後の御交際も難しくなるばかりだ。』

『左樣、われ〳〵兩人は永遠に御交際はいたさんでせう。』と、相手が熱すれば熱するほど、雅巳はます〳〵冷靜な態度を持して『彼の志保子のために、貴方が第二の夫と知つたならば、朝鮮で御面會した折、僕は一種の懺悔的に心の苦痛を訴へるのではないでしたまつたく貴方と志保子との仲に夫婦關係が結ばれて居ると知れば、それは祝福するまでも、何として蹉らぬ愚痴を並べるでせうか。しかし、昔からの比喩通り後悔は先に立たずで、今更何う恁う思つたところで、一度口外したことは打消されん。そこで、龍淵の鑛山を御觀察なさる筈で、わざ〳〵茂朱までお出でになりながら、貴方は突然お引返しなすつたに就て、少からぬ疑惑に惱まされた後、さては！これの件を悟り得たので、よくは古瀬氏にも事情を打明けず、恁うして東京へ戻つて來たのは、貴方から昔の妻を取戻さうがためではなく、志保子が前半生を秘密にして、神崎家へ再縁した理由を説明し、併せてその宥恕をそゝがんがためなのです。』

## ◎朝鮮は絶好の 養蜂地

冬さへ注意すれば 內地より好成績 李王家でも始める

京城の養蜂家としては西四軒町の森俊氏と他に鮮人が一人あるばかりである、家庭の副業として相應はしい養蜂がどんな樣子かしらと森養蜂園を訪へば園主は語る『蜜蜂は家禽などと違つて蜂其物の◇性能が導 いて行くだけで餌を食るのでもなく徒らに咲き萎れる花から蜜を收めさせるのですから大きく云へば國家の生産的事業なのです、外國や內地でも此節は盛んに養蜂をやつて居ますが朝鮮だけは少しも進歩した養蜂が行てゐません然し朝鮮のやうな◇雨の少い ところは養蜂に最も適當して居るのですたゞ朝鮮の寒氣は養蜂上の一困難ですが夫も越冬裝置を工夫すれば內地より以上の好成績を收め得るので現に當園の如きも毎年の成績は內地よりも優良です本年からは李王家でも養蜂を始められる相で既に當園から二函ばかり納めました。◇蜂の種類 から云ふとイタリア種サイプリアン種の黄色種とカーニオラン種コーカシアン日本種の暗色種とがありますカーニオラン種が蜂蜜を採る点では一番でせうが取扱が困難であるのと鮮人一般が暗色種を嫌ふので朝鮮ではイタリア種が一等善いでせう李王家の苗園ではイタリア種を主として飼養してゐます ◇日本種は 怒り易く蜜も量が少いので飼養甲斐がありません、一般に花が近所になければ駄目だらうと云ひますが蜂は三里の遠い花を嗅ぐと云はれて三里位は自由に飛び廻て蜜を集めます又蜂は螫すと云つて恐れてゐる人もあるやうですが現在では覆面布と◇ゴム手袋 を使用しさへすれば蜂に螫はれる事は全然ありません、丁度此五月下旬から分封時で巢が分かれて安値で買へますから養蜂を始めるなら之からが時期でせう』猶イタリア種が分封してからなら十五圓內外現在の元巢は三十圓內外もする相である◇甚だ廣く なつて來た蜂蜜の用途は蜂蜜の糖分は葡萄糖だから消化し易く胃腸疾患等に用ゐて効果があるので醫藥食料として用ゐられて居るが外に外粧料其他にも用ゐられる相である

## ◎眼の御化粧 何うして美しく見せる

婦人の美は眼にあると申します然れば此眼を美しく見せることは化粧をする上に於て忘れてならぬ事でありますが之には眼元をはつきりさせる化粧が必要です、之には常にクリームを薄く引いて輕く◇眼瞼 に擦り込む樣にして其上を柔かな眉刷毛で靜かに摩擦して置きますと、そこに生々とした光澤が出來て美しい瞼になり陰鬱な氣分が無くなります其上に白粉を濃い目に塗けると大きい目は細く見え又眼の格好に依つては眼の張りが目立つことがありますから化粧した後で濕したタオルで眼瞼を輕く拭きとり◇淡紅 色白粉を薄く刷いて置くのがよく小さい目を普通に見せるには化粧の後で眼瞼の上を少し濕つた顔フキンで拭き取つて淡紅色白粉を薄く刷いて置くのです

## 日報柳壇 剣花坊選

車

運轉手後姿へ惚れられる 香峰生
下手將棊飛車を取れじ〳〵と 極樂坊
老車夫に乘ていろ〳〵損をする 同
外交といふは互の口車 若仙
佐用姫がハンケチを振る汽車の窓 ニコ坊
大臣の卵車掌の眞似もする 白翠
裏長屋女房が廻す火の車 同
嬶女房子供を負ふて後を押し 富三
六强をのせる蘇秦の口車 清堂
松杉と梅と櫻と車びき 梨春

## 新刊紹介

▲新公論(四月號) 論壇には第四十一議會の成果未曾有生等の學上より見た個性の完成(大杉榮)失業問題と其救濟策(…)等を收め文藝欄には鼠小僧(平山蘆江)萩原一座(邦枝完二)若い森(三上於莵吉)羅甸人の話(高須梅溪)母(長谷川海造)永久に去つた後(小川未明)等あり(定價四十五錢發行所東京市京橋區加賀町一八社)

▲夢の世界(四月號) 肩の凝らぬ輕い味のする記事を收めたり、藝術比翼塚の感想(川柳久良岐)情死の後まで(大橋青波)花屋 風(松川竹の屋人)等其一班なり 定價卅錢發行所東京市京橋區尾張町二の二〇 其社)

▲女の世界(四月號) 女にのみ讀ませる雜誌にあらずまりさて男許りに讀ませる雜誌にもあらず北記事の毛色不思にせるは同誌の特色乎、殊に執筆者に天勝、八重次等の風變りな連中を集めたる所編輯者の御手際(定價卅錢發行所東京市麴町區有樂町一の四實業の世界社)

▲朝鮮公論(四月號) 朝鮮の騷擾を論ず牧山社長を卷頭に第四十一議會の論評には諸代議士並びに評論家の意見を集め朝鮮問題に關する批評には內鮮諸名家の說を收め迫川散史の鼻より見たる滿鮮人約一百人は興味ある觀察と云ふべし或る小女の話二篇は胡蝶氏獨特の筆の冴を見せたり(定價卅錢發行所京城太平町二其社)

▲我等(四月號) 女の優越性(如是閑)政治家と物咎的誘惑、政黨地盤開拓(社說)國家哀論の社會化(長谷川萬次郎)勞働者の團結權(佐々木惣一)等外讀むべき記事多し(定價廿五錢發行所東京市本郷區東片町四二其社)

▲みづゑ(一七〇) 卷頭原色版に光風會出品の水彩畫『奈良の町はづれ』紀太郎の『薔薇』工忠の路傍の家あり中に一郎の自然石版刷掛畫を挿す記事に光風會展覽會に對する諸家の批評及武男の應話に諸等あり(四十錢東京小石川關口駒井町三春島會)

一 お 惣 菜 一

[illegible]

婦人靈藥 御婦人の方へ一大福音 子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず元長崎病院長大谷博士の御方劑にして如何なる難病も五週間服用すれば全治する事疑なし婦人病に通し惡くヒステリーの併症ある方は同宛同血丸を服用すれば良くし子宮の熱を取り腹の下る方に外用子宮丸を全治する事速かなり

戒煙新藥 片倉眺代川藥を全治す 命壽丸 大連信濃町八十二號地 本舖 本田金生堂 各地到る處の藥店に販賣せり

名刺 京城長谷川町 中田普成社 電話二〇一七 振替京城四六二七

京日案內
▲中途中止の節は料金不返 ▲六回以上の御申込は特に割引のこと ▲御照會は返信附にあらざれば答せず ▲普通一回前金 一回前金

古本熱心高價買入 是非御試を乞ふ 電話二一九五番

電話讓渡したし 京城本町二丁目 橋本質店 電話二八七番

有望なる木工業讓渡し度し 御相談は面談の上

計算係 外二名入用 希望者は履歷書持參 永樂町二丁目 播本商店 電話二三〇

人入用 職工數十名募集 希望者は至急來社申込まるべし 府內 朝鮮製綿會社

ゴム玩具大賣出 定價表御入用の方へは無料呈上 太陽ゴム商會 電話二六〇

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

家庭教師入用 婦人 二十歲以上三十歲以下 高等女學校卒業程度希望者本人來談 黄金町二丁目八十八

外交員招聘 優良 希望者は履歷書持參午前中 京城黄金町一ノ八五 帝國生命保險株式會社京城支店

集金外交員募集 府內の事情に通じ且外交に巧なる希望者履歷書持參午前中 長谷川町七六 京城

店員入用 京城本町 龜屋

秀雄に告ぐ 金受取つた 家族一同無事安心せよ 營業は壯健にて成功を祈る K

子供募集 數名 年齡十五六歲 市內に要保證人 本町一丁目 明治屋 電話二二二

西鮮辯護士案內 (イロハ順)
辯護士 鷹野鏡太郎 事務所 海州北本町百二番地
辯護士 瀧本 理 事務所 平壤水玉里二百番地 電話五三〇番
辯護士 森岡二三 事務所 平壤泉町四番地

最新刊
| 書名 | 著者 | 定價 | 送料 |
| --- | --- | --- | --- |
| 路傍の花 | 德田秋聲 | 一、六〇 | 八 |
| 戀人の愛 | | 一、四〇 | 八 |
| 芳草の歌 | 泉鏡花 | 一、八〇 | 八 |
| 黒い流 | 野村愛正 | 一、〇〇 | 八 |
| 子供の感情教育 | | 一、二〇 | 六 |
| 國語讀本 | | 一、〇〇 | 六 |
| 眼科 | | 一、八〇 | 八 |
| 幻の華 | 女史 | 一、五〇 | 八 |
| ナイチンゲール物語 | | 一、〇〇 | 六 |

大阪屋號 京城本町一丁目 振替京城二五七番

百圓進呈 大阪市 有田ドラッグ
りん病 はり毒 淋病藥主藥は沿 歐米醫科大學帝國大學病院 分析料百圓進呈
にせ物あり 大阪有田 取扱所を見誤られぬやう
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黄金町三丁目電車通 有田ドラッグ 電話一八三三番
龍山線兵場前 釜山大廳町三丁目 元山本町三丁目 平壤櫻町十二番地 仁川宮町三丁目 大連岩代町 グッラド有田 支店
朝鮮のにせ物 京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり御注意を乞ふ
全國の都市に支店あり
東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

登錄商標 直治水 一瓶で偉効顯る!! コレ迄の目藥で効なき患者は試よ!!

三大特長
■最高學府推選處方に基く。
■眼科高貴新藥を配伍す。
■根本的に視力を強くす。

主効
□トラホーム□やにめ□雪目
□はやりめ□うみめ□ちめ
□かすみめ□めくさ□目星
其他眼病諸症に偉効あり。

藥價新式点眼器付十錢廿錢全國各藥店にあり
本舖 大阪 東京 丹平商會藥房

人蔘ニ優ル强壯劑 淫羊藿エキス 通稱三枝九葉草エキス
主効 神經衰弱 貧血症 腎臟病 肝臟病 胃腸病 生殖器病 リウマチス 腦病 ヒステリー ヒポコンデリー 老衰 精力減退
定價 二十九入 三十九入 五十九入
京城特約店 山北 岸島 天佐 支店
全國一手販賣 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

毒掃丸
一日二日三日と効めが見へる 梅毒 りん病毒 身體諸毒 一切除去 ものは
定價 廿錢、四十錢、六十錢、一圓廿錢、二圓卅錢、五圓 送料小二錢、大八錢
本舖 東京神田花房町 大阪高麗橋東 山崎帝國堂

貴族院議員宮內省御用掛從三位勳四等伯爵津輕英麿病氣之處本月五日薨去致候此段謹告仕候
追テ來十一日午前九時ヨリ正午十二時マデノ間麻布區三河臺町本邸ニ於テ佛式ヲ以テ告別式執行ノ上上野津梁院ニ埋葬致候
大正八年四月五日
親族總代 公爵 近衞文麿 公爵 德川家達 伯爵 小笠原長幹 子爵 津輕益男 男爵 津輕承靖

大連汽船 出帆廣告
大連天津行 濟通丸 四月十一日入港 天潮丸 四月十二日出港
安東縣行 大連丸 四月十四日入港 四月十六日出港
大連汽船株式會社 安東縣出張所 電話二五一番

## ◎大田通信

▲新入學式 [illegible] 生に對しては未だ入學式を擧行せざる事は既記の如くなるが其假敎室 家庭との連絡其他寄宿に對する注意等ある筈なり ▲京城大邱間 [illegible] 京中繼中直通線たる京城釜山間及び京城大邱間は本調査外なりと 認可を申請し其指令ありたる事は既記の如くなるが校舍は宋乙用の出でたるものなれば商事好都合に開校するを得べしと 四百五十八圓なることは已報の如くなるが今や等重要貿易品を見る [illegible] 豫定の如し(未定) 要すべきも來る六月中には發刊を見るに到るべしと

| | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 砂糖 | 三元四毛 | 清酒 | 四、八六九 |
| 麥酒 | 二、一六六 | 綿布打棉 | 三、五九四 |
| 綿織絲 | 三元、八三七 | 生金巾 | 三、一七五 |
| 地金巾 | 一、八四三 | 天竺布 | 二、七三二 |
| 陶磁器 | 一、八九 | 木材板 | 四、五四八 |
| 繩叺筵 | 一、一二七 | 爆發物 | 三、七五四 |
| 小包郵便 | 六八、四二八 | 其他 | 三六九、九七三 |
| 計 | 六三八、〇四一 | | |